

I 来札観光客満足度調査

0. 調査概要

- 楽天リサーチによるインターネットアンケート調査
- 期 間：平成 27 年 1 月 22 日（木）～26 日（月）
- 対 象：過去 1 年以内に札幌を訪れた 18 歳以上の道外在住者
- サンプル数：1,000 人

1. 回答者の基本属性

1-1 居住地

居住地は、「関東(43.3%)」が最も高く、次いで「近畿(20.0%)」「東海(12.9%)」「九州・沖縄(6.6%)」の順となっている。

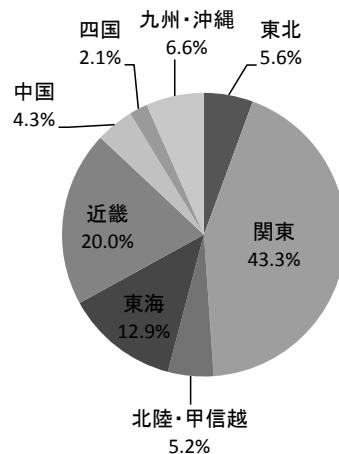


図 1-1 居住地 (N=1,000)

1-2 性別

今回の調査では、性別による偏りが出ないようにするため、男女比がそれぞれ 50.0%となるように対象者を調整した。

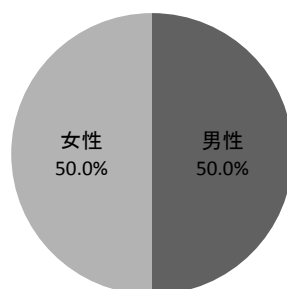


図 1-2 性別 (N=1,000)

1-3 年代

年代は、全体では「40～49 歳(29.7%)」が最も高く、次いで「30～39 歳(23.5%)」「50～59 歳(20.8%)」の順となっている。男女間で比較すると、【男性】は「40～49 歳(31.8%)」、【女性】は「30～39 歳(31.8%)」が最も高い割合となっている。

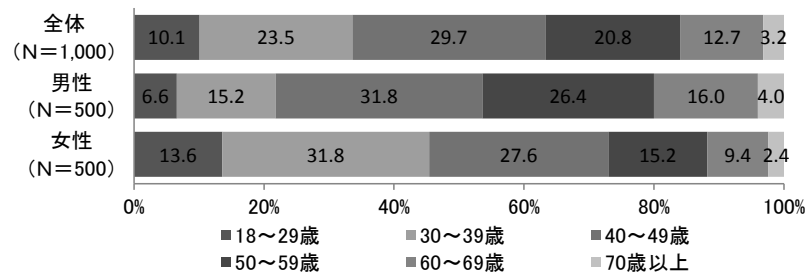


図 1-3 年代[×性別]

1-4 年収

世帯年収をみると、全体では「300 万円未満(27.9%)」が最も高く、次いで「300～400 万円未満(13.5%)」「400～500 万円未満(10.7%)」「収入なし(10.3%)」の順となっている。

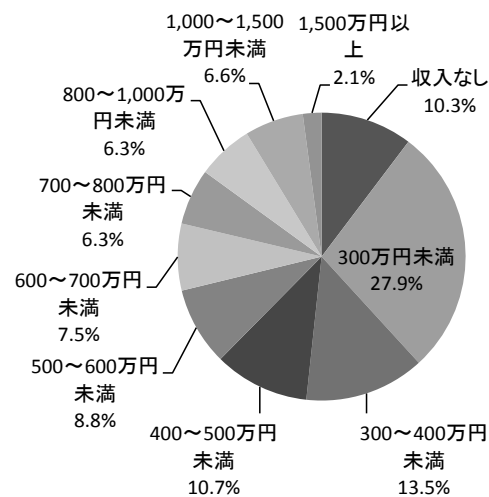


図 1-4-1 世帯年収 (N=1,000)

性別では、【男性】は「300～400万円未満」が13.8%と最も高く、【女性】は「300万円未満(42.4%)」が最も高い割合を示した。

年代別では、【50～59歳】で500万円以上の割合が5割を超えている。

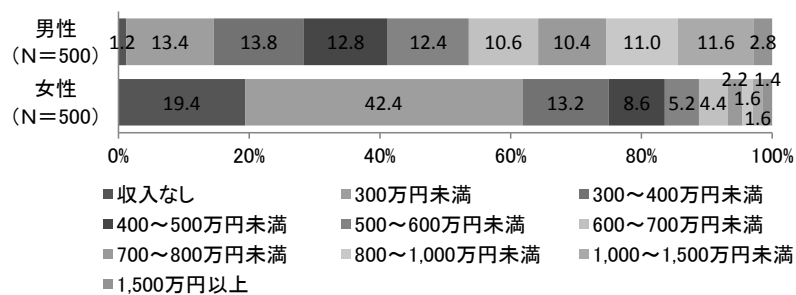


図 1-4-2 世帯年収[×性別]

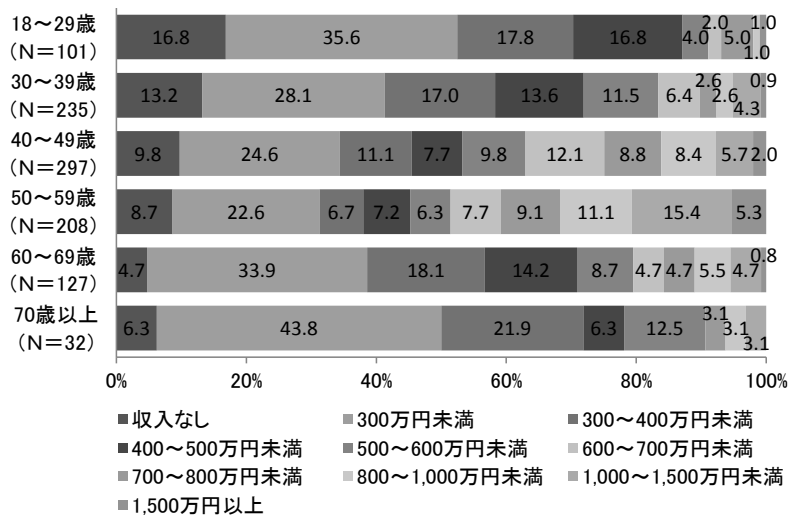


図 1-4-3 世帯年収[×年代別]

2. 札幌（北海道）への旅行について

2-1 札幌への訪問回数

観光目的での札幌への訪問回数は、全体では「1回(32.7%)」が最も高く、次いで「2回(19.0%)」「3回(13.7%)」の順となっており、3回以内が全体の約6割を超えている。一方で「10回以上」も1割以上見られた。

性別では、【男性】【女性】ともに「1回」「2回」「3回」の順に多かった。訪問回数が4回以下の場合は【女性】の方が多いが、5回以上になると【男性】の割合が高くなり、とりわけ「10回以上」では6.4ポイントの差がみられた。

年代別では、年代が高くなるにつれて2回以上訪れた、いわゆるリピーターの割合が高くなっている。

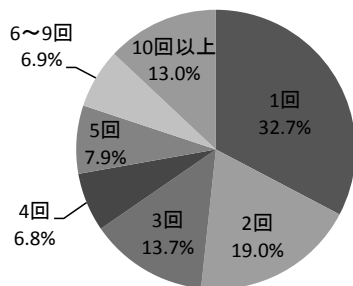


図 2-1-1 観光目的での札幌への訪問回数
(N=1,000)

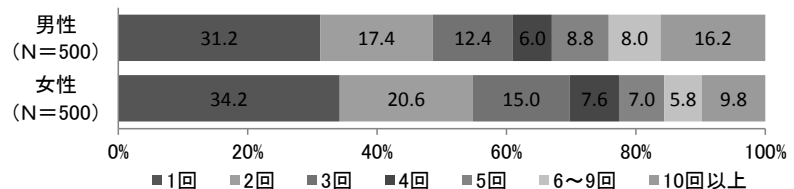


図 2-1-2 観光目的での札幌への訪問回数 [×性別]

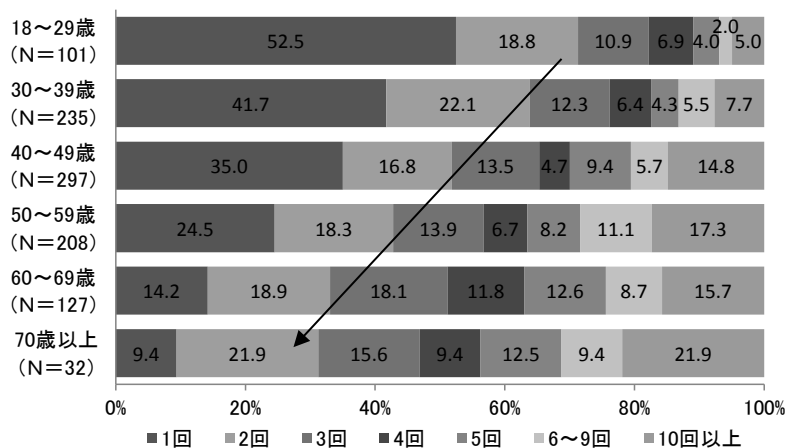


図 2-1-3 観光目的での札幌への訪問回数 [×年代別]

2-2 札幌を訪問したことがある季節

札幌を訪問したことがある季節について尋ねたところ、全体では「夏(63.6%)」が最も高く、次いで「冬(51.2%)」の順となっている。春と秋は、ともに4割程度であった。

また、札幌を訪問したことがある回数が1回のみの回答者がどの季節に訪れたのかを集計したところ、「夏」が37.6%と最も高く、次いで「冬(27.8%)」「秋(21.7%)」「春(20.2%)」の順であった。

性別では大きな差は見られなかった。

年代別では、69歳以下において、年代が上がるごとに「夏」と回答する割合が増加する傾向にあった。

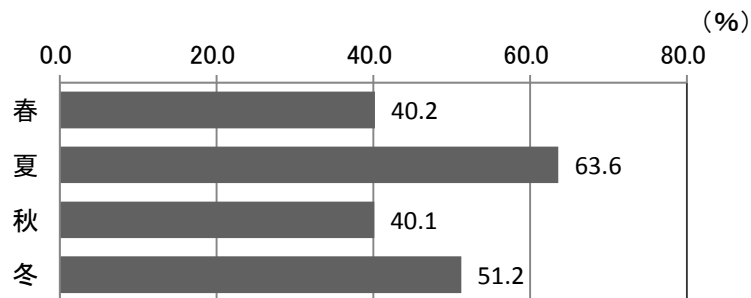


図 2-2-1 訪問したことがある季節 (N=1,000)

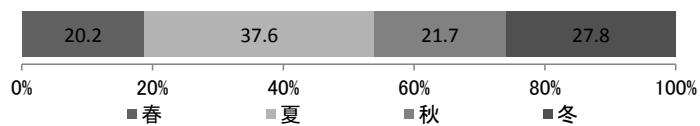


図 2-2-2 初めて札幌を訪れた時の季節 (N=327)

表 2-2 訪問したことがある季節 [×性別・年代別]

	有効回答数	春	夏	秋	冬
男性	500	40.6	67.6	43.0	51.8
女性	500	39.8	59.6	37.2	50.6
18～29歳	101	24.8	51.5	23.8	56.4
30～39歳	235	34.9	60.4	34.0	50.2
40～49歳	297	45.8	61.6	42.8	50.8
50～59歳	208	41.8	67.8	40.9	53.4
60～69歳	127	44.1	75.6	50.4	47.2
70歳以上	32	50.0	68.8	65.6	46.9

2-3 旅行日数

(1) 旅行日数（全体）

トータルの旅行日数の平均は 4.6 日であった。選択された日程としては「3 日(37.0%)」が最も高く、次いで「4 日(19.4%)」「2 日(12.4%)」の順となっている。

性別では、「1 日」「3 日」「4 日」の旅行日程において、いずれも【女性】が【男性】より多い割合を示しているが、それ以外では【男性】の方が多いため、平均日数では【男性】が 4.7 日と【女性】を上回っている。

年代別では、50 歳未満において 4 日以内の旅行日程を選択する割合が 7 割を超えている。一方、60 歳以上においては、5 日以上旅行日程を選択する割合が約 4 割であった。

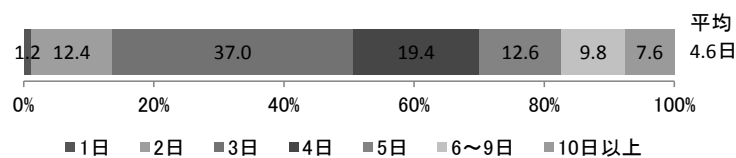


図 2-3-1 旅行日数（全体）(N=991)

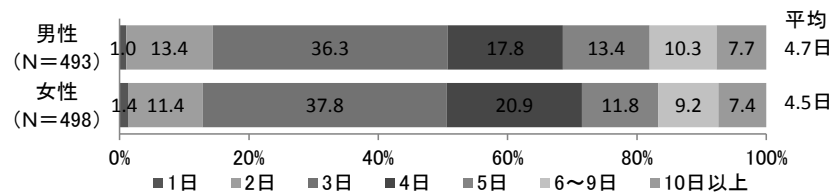


図 2-3-2 旅行日数（全体）[×性別]

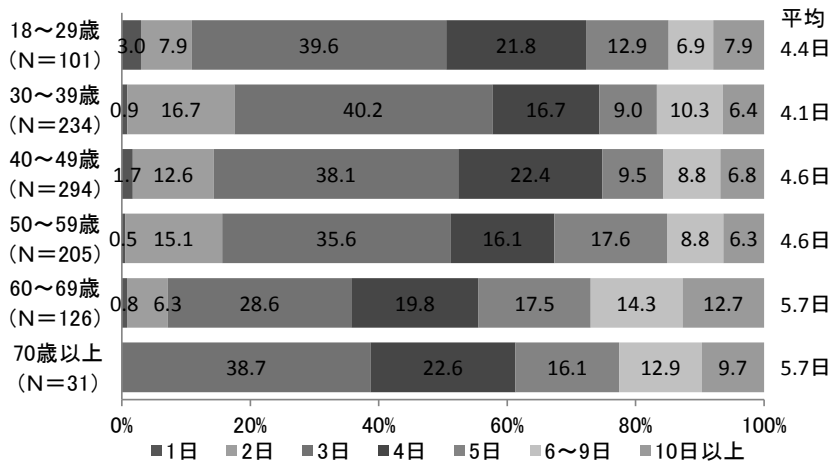


図 2-3-3 旅行日数（全体）[×年代別]

(2) 札幌での滞在日数

札幌での滞在日数の平均は 3.4 日であった。選択された日程としては「3 日(31.1%)」が最も高く、次いで「2 日(30.8%)」「4 日(12.3%)」の順となっている。

性別では、平均日数に差は見られなかった。【男性】は「2 日(34.1%)」、【女性】は「3 日(34.4%)」が最も多い割合を示している。

年代別では、【18～29 歳】【60～69 歳】において、4 日以上滞在する人の割合が他に比べ高く、約 3 割を占めている。

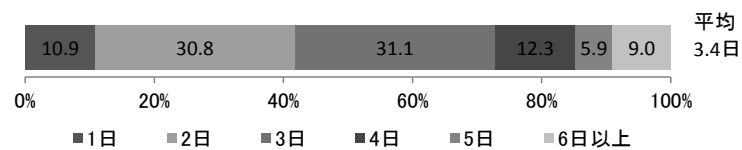


図 2-3-4 札幌での滞在日数 (N=990)

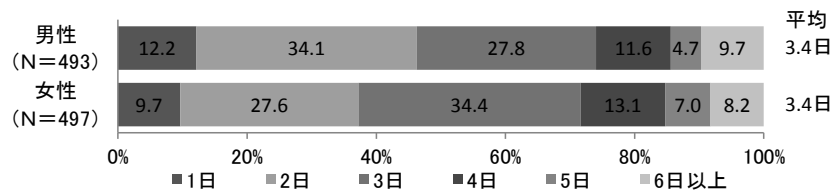


図 2-3-5 札幌での滞在日数 [×性別]

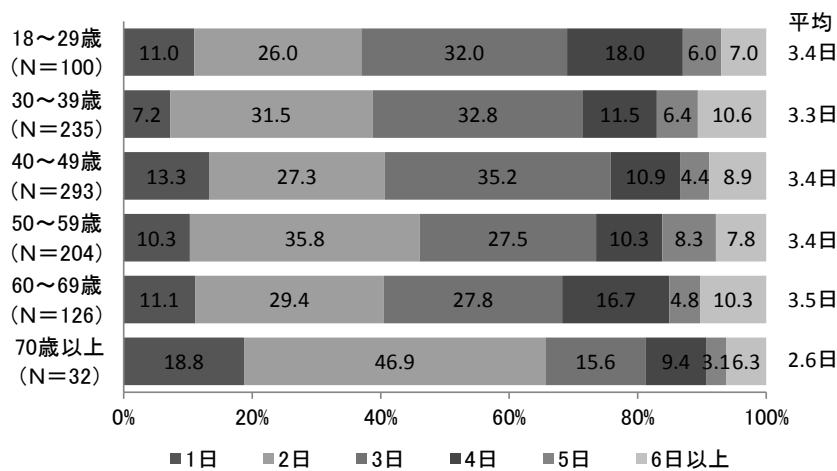


図 2-3-6 札幌での滞在日数 [×年代別]

(3) 宿泊数

札幌での宿泊数の平均は 2.7 泊であった。選択された日程としては「2 泊(38.3%)」が最も高く、次いで「1 泊(31.6%)」「3 泊(15.2%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「1 泊」、【女性】は「2 泊」「3 泊」の割合が高く、他方より差がみられた。

年代別では、【50～59 歳】、【70 歳以上】において、2 泊以下の割合が 7 割を超えている。

前回調査の結果と比較すると、40 歳以上においては「1 泊」の割合が、【30～39 歳】【40～49 歳】【50～59 歳】【60～69 歳】においては「2 泊」の割合が増加している。

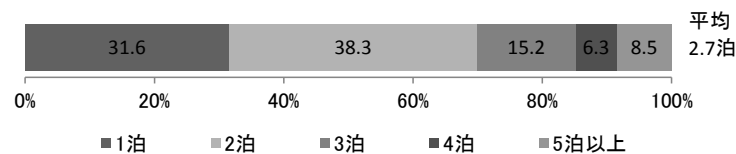


図 2-3-7 札幌での宿泊日数 (N=978)

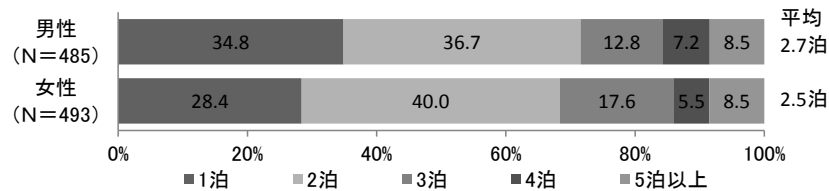


図 2-3-8 札幌での宿泊日数 [× 性別]

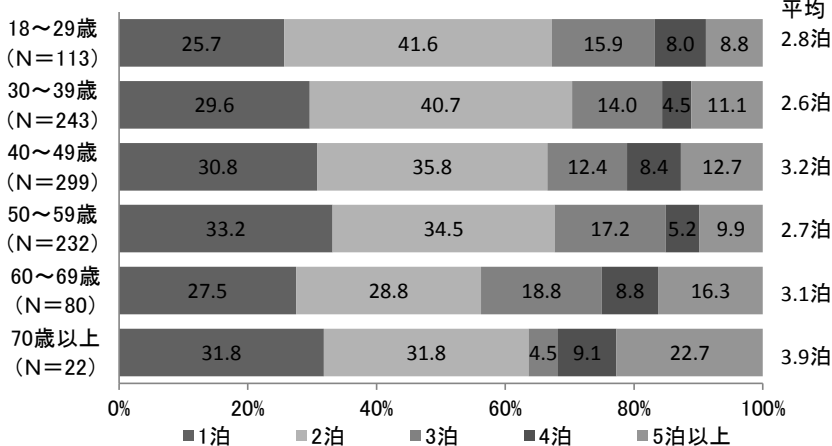
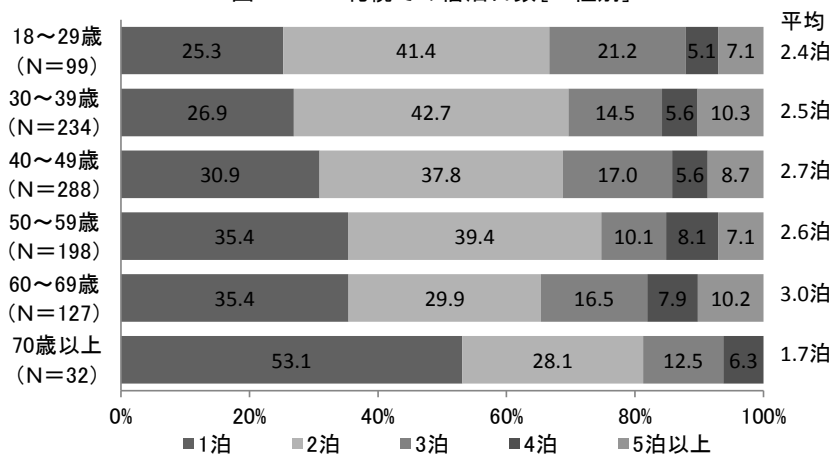


図 2-3-9 札幌での宿泊日数 [× 年代別] (上: 平成 26 年度 下: 平成 25 年度)

2-4 札幌以外に訪れた都市（地域）

札幌を除く訪問先として最も多かったのは「小樽(55.7%)」であった。次いで「函館(37.0%)」「千歳(32.4%)」「旭川(28.3%)」「洞爺湖(18.8%)」の順となっている。

性別・年代別では、大きな差はみられなかった。

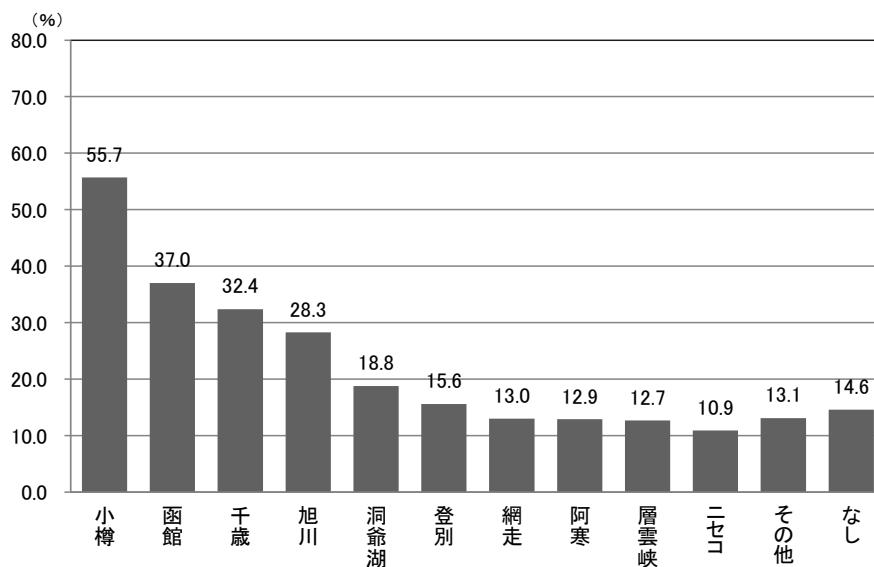


図 2-4 札幌以外の訪問先（全体）(N=1,000)

表 2-4 札幌以外の訪問先[×性別・年代別]

(%)

	有効 回答数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	その他	なし
男性	500	小樽 55.2	函館 37.2	千歳 33.0	旭川 29.8	洞爺湖 20.2	登別 14.8	網走 14.0	層雲峡 13.4	阿寒 12.8	ニセコ 10.8	その他 12.6	なし 15.2
女性	500	小樽 56.2	函館 36.8	千歳 31.8	旭川 26.8	洞爺湖 17.4	登別 16.4	阿寒 13.0	層雲峡 12.0	網走 12.0	ニセコ 11.0	その他 13.6	なし 14.0
18～29歳	114	小樽 52.5	旭川 43.6	函館 38.6	千歳 34.7	網走 13.9	洞爺湖 9.9	登別 8.9	阿寒 7.9	層雲峡 5.9	ニセコ 5.0	その他 10.9	なし 12.9
30～39歳	244	小樽 50.2	函館 37.4	千歳 26.8	旭川 22.6	洞爺湖 11.1	登別 10.6	ニセコ 7.7	網走 7.2	阿寒 7.2	層雲峡 3.0	その他 8.1	なし 19.1
40～49歳	302	小樽 53.2	函館 35.7	千歳 31.6	旭川 24.9	洞爺湖 17.8	登別 12.8	層雲峡 11.8	阿寒 11.1	網走 10.8	ニセコ 10.4	その他 13.8	なし 18.5
50～59歳	234	小樽 59.6	千歳 36.5	函館 35.6	旭川 25.5	洞爺湖 24.5	登別 19.7	層雲峡 15.4	阿寒 14.4	網走 13.0	ニセコ 13.0	その他 13.0	なし 11.1
60～69歳	84	小樽 63.0	函館 37.8	旭川 34.6	千歳 33.1	洞爺湖 27.6	登別 25.2	層雲峡 25.2	阿寒 24.4	網走 22.0	ニセコ 17.3	その他 20.5	なし 7.1
70歳以上	22	小樽 75.0	旭川 46.9	函館 46.9	層雲峡 46.9	千歳 43.8	洞爺湖 40.6	阿寒 37.5	登別 34.4	網走 34.4	ニセコ 15.6	その他 21.9	なし 3.1

※20%以上を網掛けで示す

2-5 同行者

同行者をみると、全体では「家族（夫婦で）（37.4%）」が最も高く、次いで「友人と（28.3%）」「家族（親子で）（24.7%）」の順となっている。

性別では、【男性】においては「仕事上の関係者と」「一人で」が、【女性】においては「家族（親子で）」「友人と」が、それぞれ他方と比べて高い割合を示している。

年代別では、年代が上がるにつれて「家族（夫婦で）」の割合が高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、【60～69歳】を除く全ての世代で「家族（夫婦で）」の割合が増加している。

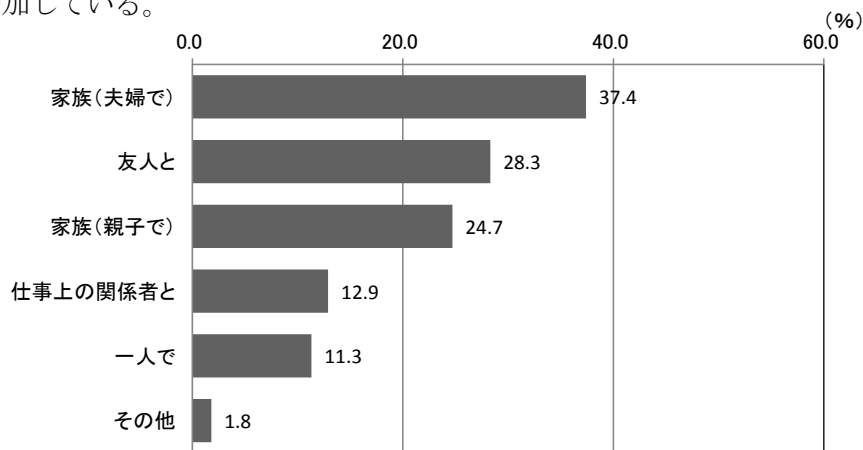


図 2-5 同行者（全体）（N=1,000）

表 2-5 同行者〔×性別・年代別〕（上：平成 26 年度 下：平成 25 年度）

(%)

	有効 回答数	家族 (夫婦で)	家族 (親子で)	友人と	仕事上の 関係者と	一人で	その他
男性	500	38.0	16.6	24.8	18.6	16.6	1.0
女性	500	36.8	32.8	31.8	7.2	6.0	2.6
18～29歳	101	23.8	25.7	39.6	5.0	10.9	6.9
30～39歳	235	35.7	31.5	28.5	13.6	10.2	1.3
40～49歳	297	34.0	21.2	32.0	17.8	11.4	1.3
50～59歳	208	40.4	28.4	18.8	14.9	12.0	0.5
60～69歳	127	48.0	15.7	27.6	6.3	14.2	0.8
70歳以上	32	62.5	15.6	21.9	0.0	3.1	6.3

	有効 回答数	家族 (夫婦で)	家族 (親子で)	友人と	仕事上の 関係者と	一人で	その他
男性	500	34.4	20.2	24.0	20.4	17.4	1.0
女性	500	32.4	32.0	35.4	5.8	6.6	3.4
18～29歳	114	19.3	31.6	45.6	6.1	7.0	5.3
30～39歳	244	29.5	25.4	34.8	11.1	10.7	3.7
40～49歳	302	31.1	28.5	27.5	17.5	12.9	0.0
50～59歳	234	38.9	24.4	20.9	15.4	15.4	1.3
60～69歳	84	51.2	19.0	25.0	8.3	10.7	3.6
70歳以上	22	54.5	18.2	31.8	4.5	9.1	4.5

2-6 同行者の人数

同行者の人数は「1人(32.4%)」と回答した割合が最も高く、次いで「2人(30.5%)」「3人(15.0%)」の順となっている。

性別では、【男性】においては「1人」「6人以上」が、【女性】においては「2人」「3人」「4人」と回答した割合が、他方に比べてやや高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、【男性】は「1人」「2人」、【女性】は「3人」「4人」「5人」と回答した割合が高くなっている。

年代別では、年代が上がるほど「1人」「2人」の占める割合が高くなる傾向がみられる。

前回調査の結果と比較すると、【30～39歳】以外の年代において、同行者が2人以下と回答した割合が高くなっている。

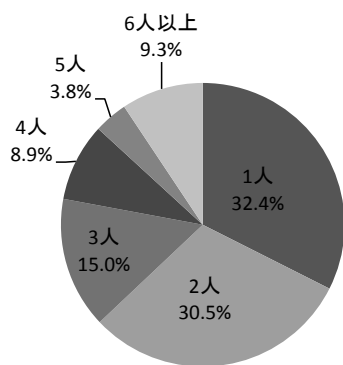


図 2-6-1 同行者の人数（全体）(N=888)

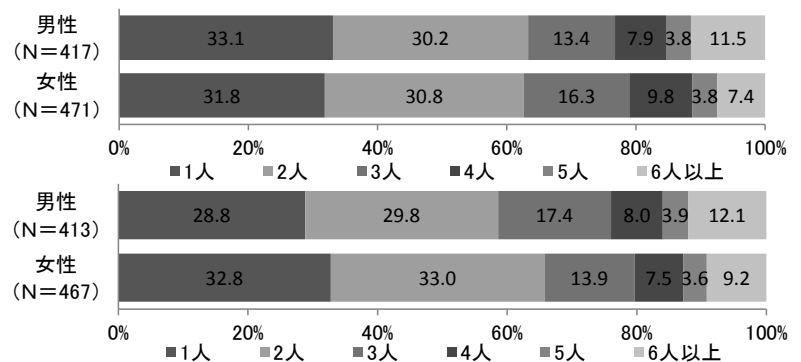


図 2-6-2 同行者の人数[×性別]
(上：平成 26 年度 下：平成 25 年度)

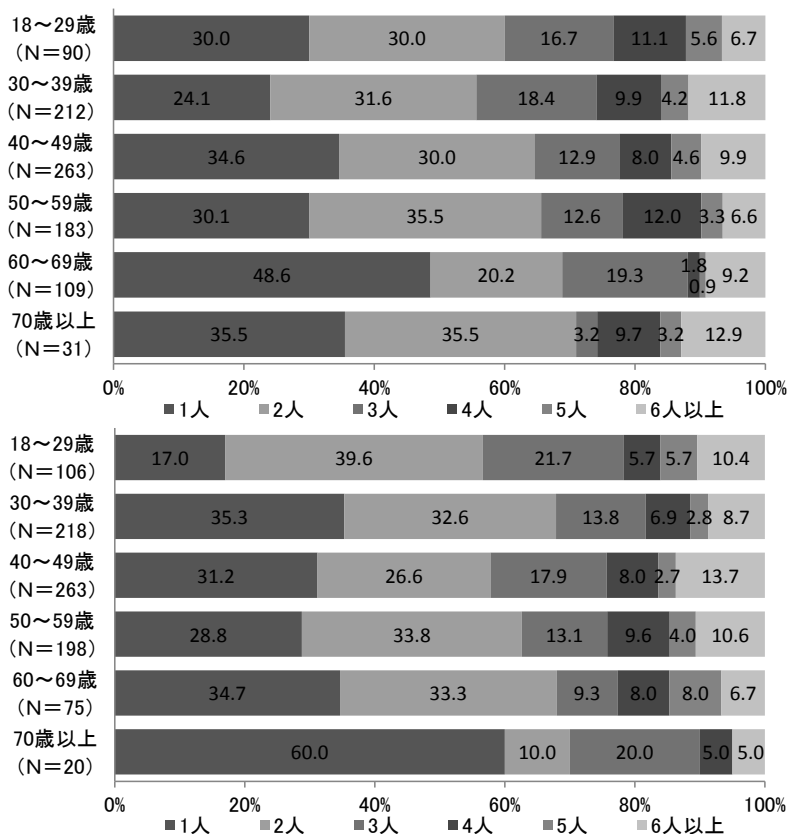


図 2-6-3 同行者の人数[×年代別] (上：平成 26 年度 下：平成 25 年度)

2-7 旅行会社への手配状況

旅行会社への手配状況について尋ねたところ、全体では「web を通じた個人手配旅行 (46.4%)」「旅行会社を通じた個人手配旅行(35.6%)」と、個人手配割合が 8 割を超えている。

性別では、【男性】は「web を通じた個人手配旅行」が、【女性】は「募集型団体旅行」「旅行会社を通じた個人手配旅行」が他方に比べて回答の割合がやや高くなっている。

年代別では、年代が上がるごとに「募集型団体旅行」の割合が高くなる傾向がみられた。

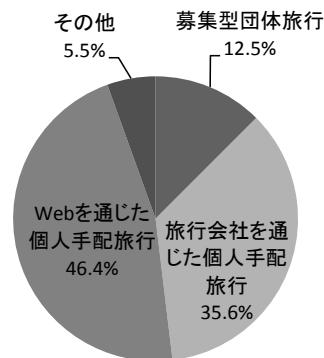


図 2-7-1 旅行会社への手配状況（全体）(N=1,000)

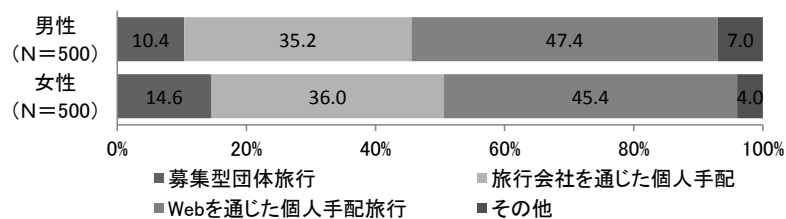


図 2-7-2 旅行会社への手配状況 [× 性別]

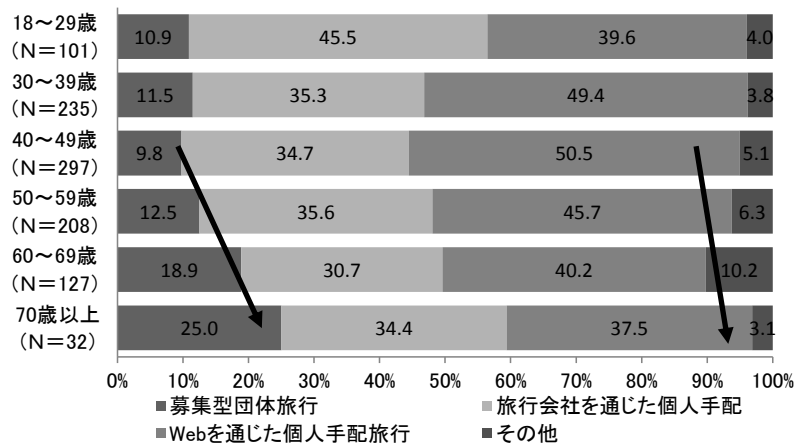


図 2-7-3 旅行会社への手配状況 [× 年代別]

2-8 消費金額（旅行全体）

今回の旅行全体での消費金額（一人あたり）の平均は 71,019 円（平成 25 年度調査より 5.9%増）であった。消費金額帯別にみると、「4～6 万円未満(31.4%)」が最も高く、次いで「2～4 万円未満(18.6%)」「10～12 万円未満(15.1%)」の順となっている。

性別では、【男性】においては「12 万円以上」が、【女性】においては「4～6 万円未満」が他方に比べて回答の割合が高くなっている。

年代別では、60 歳未満において、消費額金額が 6 万円未満であると回答した割合が 5 割を超えていた。

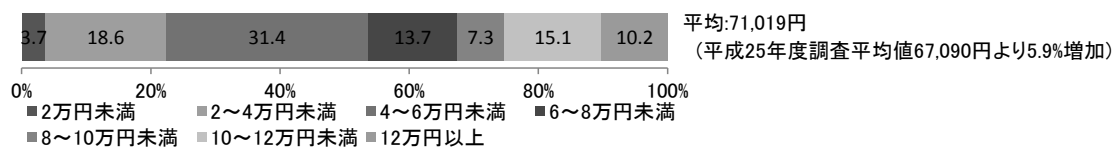


図 2-8-1 消費金額（旅行全体）(N=1,000)

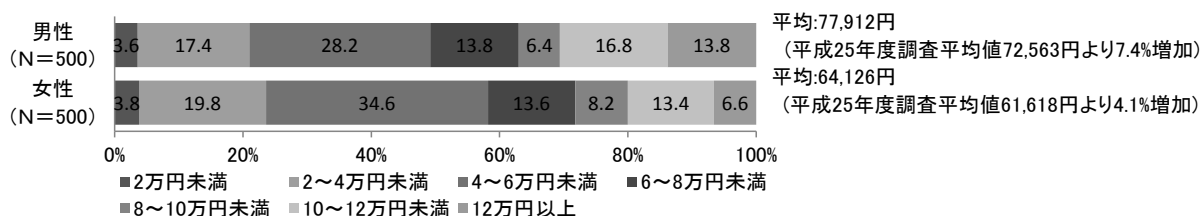


図 2-8-2 消費金額（旅行全体）[×性別]

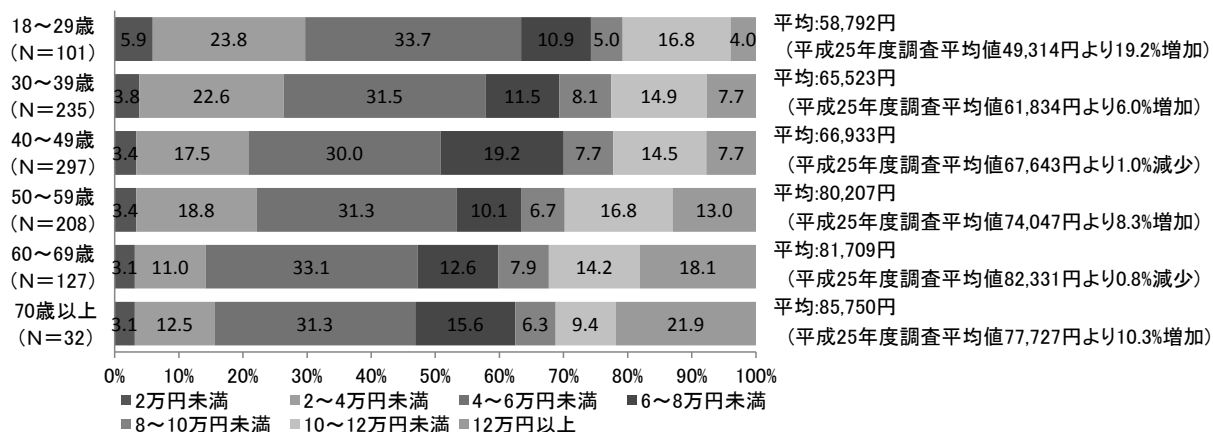


図 2-8-3 消費金額（旅行全体）[×年代別]

表 2-8 消費金額（旅行全体）の項目別平均額[×性別・年代別]

	有効 回答数	2万円未満	2～4万円 未満	4～6万円 未満	6～8万円 未満	8～10万円 未満	10～12万円 未満	12万円 以上
男性	500	11,333	27,989	47,702	64,913	81,969	100,060	204,116
女性	500	11,000	27,566	47,549	65,221	81,439	100,149	194,394
18～29歳	101	10,000	27,375	47,971	65,455	80,000	100,000	192,500
30～39歳	235	10,444	27,113	47,230	66,296	81,158	100,000	196,667
40～49歳	297	14,400	28,327	47,281	64,211	80,826	100,000	184,130
50～59歳	208	9,714	28,385	47,123	64,762	82,500	100,286	237,778
60～69歳	127	8,000	27,857	49,405	65,313	82,600	100,278	182,783
70歳以上	32	15,000	25,000	48,000	67,800	90,000	100,000	190,000

2-9 消費金額（札幌市内）

(1) 宿泊費

札幌市内での宿泊費（一人あたり）の平均は 29,579 円であった。消費金額帯別にみると、「1～2 万円未満(25.9%)」が最も高く、次いで「2～3 万円未満(21.0%)」「3～4 万円未満(16.9%)」の順となっている。

性別・年代別では、大きな差は見られなかった。

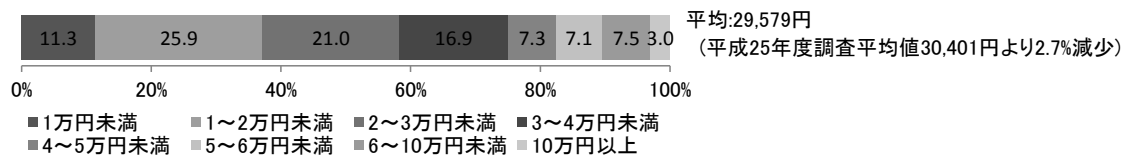


図 2-9-1 宿泊費（札幌市内）（全体）（N=1,000）

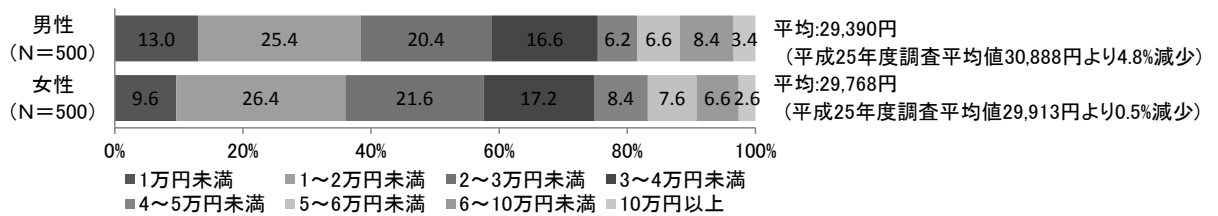


図 2-9-2 宿泊費（札幌市内）[×性別]

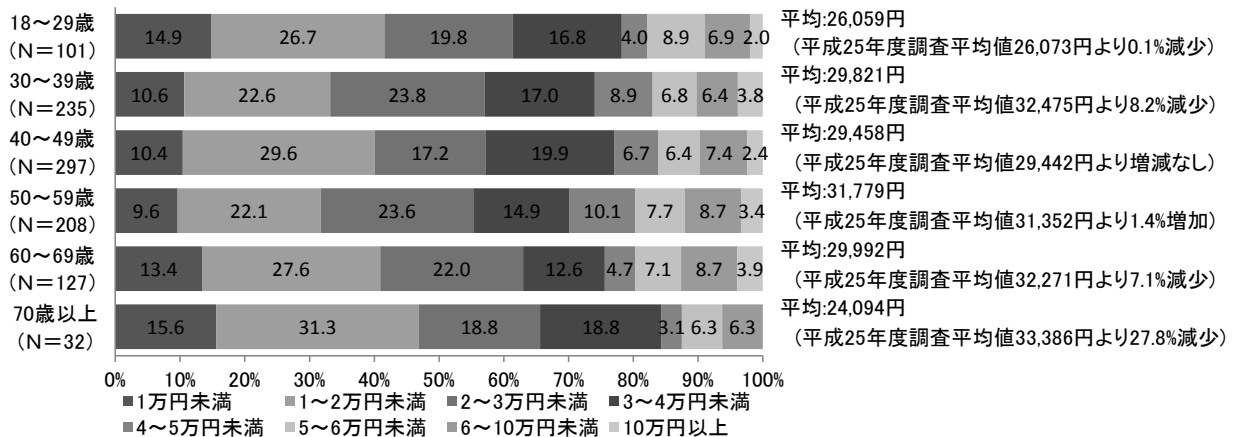


図 2-9-3 宿泊費（札幌市内）[×年代別]

(2) その他の消費金額（飲食・お土産代など）

札幌市内でのその他の消費金額（一人あたり）の平均は 25,337 円であった。消費金額帯別にみると、「1～2 万円未満(27.8%)」が最も高く、次いで「2～3 万円未満(22.3%)」「1 万円未満(17.0%)」の順となっている。

性別では、大きな差は見られなかった。

年代別では、【70 歳以上】において 2 万円未満が約 7 割と高い割合を示している。

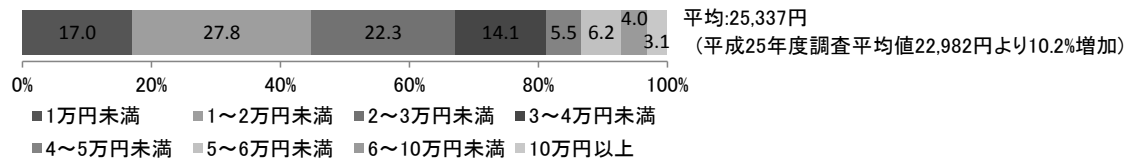


図 2-9-4 その他の消費金額（札幌市内）（全体）（N=1,000）

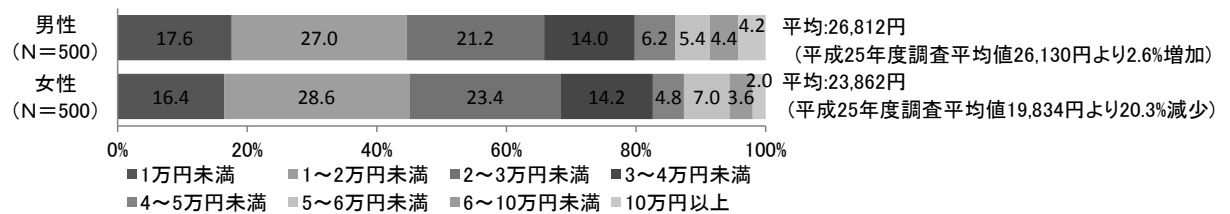


図 2-9-5 その他の消費金額（札幌市内）（全体）[×性別]

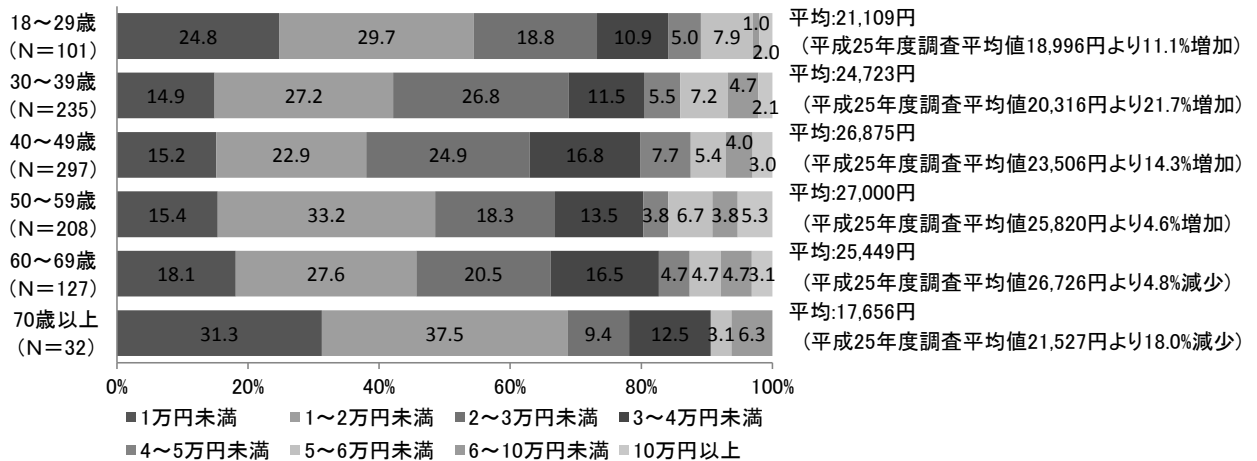


図 2-9-6 その他の消費金額（札幌市内）（全体）[×年代別]

2-10 札幌の観光情報の入手方法

札幌観光に関する情報源としては、全体では「旅行雑誌・ガイドブックなど(48.8%)」が最も高く、次いで「家族・知人の話(32.6%)」「その他のホームページなど(29.5%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「旅行代理店の人の話」「その他ホームページなど」から、【女性】は「家族・知人の話」「旅行雑誌・ガイドブックなど」から情報を入手する割合が高く、他方と比べて5ポイント以上の差がある。

年代別では、年代が低いほど「家族・知人の話」の割合が高くなっている。

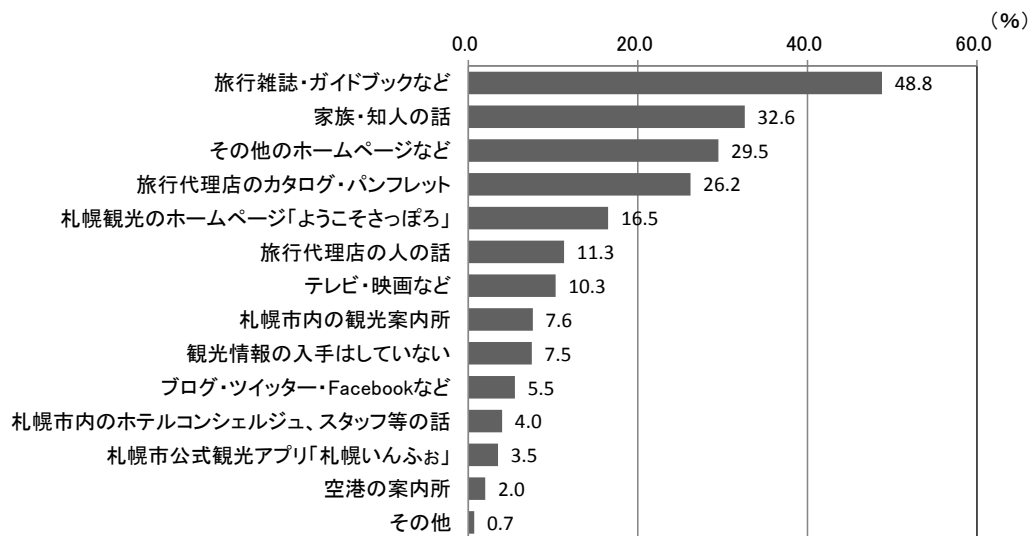


図 2-10 札幌の観光情報の入手方法（全体）(N=1,000)

表 2-10 札幌の観光情報の入手方法〔×性別・年代別〕

	有効回答数	家族・知人の話	旅行代理店の人の話	旅行代理店のカタログ・パンフレット	札幌観光のホームページ「ようこそさっぽろ」	札幌市公式観光アプリ「札幌いんふお」	その他のホームページなど	ブログ・ツイッター・Facebookなど	旅行雑誌・ガイドブックなど	テレビ・映画など	札幌市内の観光案内所	札幌市内のホテルコンシェルジュ、スタッフ等の話	空港の案内所	その他	観光情報の入手はしていない
男性	500	29.6	14.2	24.4	16.6	3.6	34.2	5.4	43.0	8.8	8.2	4.8	2.4	0.6	8.8
女性	500	35.6	8.4	28.0	16.4	3.4	24.8	5.6	54.6	11.8	7.0	3.2	1.6	0.8	6.2
18～29歳	101	42.6	12.9	29.7	13.9	1.0	19.8	7.9	53.5	11.9	5.0	0.0	1.0	1.0	7.9
30～39歳	235	43.4	9.8	24.7	14.9	3.4	26.8	9.4	50.6	8.5	8.1	4.7	1.7	0.9	5.5
40～49歳	297	31.3	9.1	19.9	15.2	3.4	35.4	5.4	45.8	8.8	9.4	3.7	2.4	0.7	8.8
50～59歳	208	27.4	13.5	26.9	18.3	4.8	34.6	4.3	48.6	11.5	6.7	4.8	2.4	0.5	6.3
60～69歳	127	19.7	13.4	37.0	20.5	3.9	24.4	0.0	47.2	11.8	7.1	6.3	1.6	0.8	9.4
70歳以上	32	18.8	15.6	37.5	21.9	3.1	12.5	0.0	56.3	18.8	3.1	0.0	3.1	0.0	9.4

2-11 参考にしたホームページ等

札幌観光の情報源に関する具体的なホームページ、雑誌名について自由記述方式で尋ねたところ、「るるぶ(159件)」が最も多く、次いで「じゃらん(40件)」「まっぷる(30件)」などが挙げられた。

表 2-11 参考にしたホームページ等[自由記述]

情報発信元別集計	件数
るるぶ	159
じゃらん	40
まっぷる	30
札幌市HP、さっぽろ観光ナビなど	14
ことりっふ	12
JTB	8
楽天トラベル	7
(回答数5件以下) JAL、フォートラベル、食べログ、トリップアドバイザー、 BEST! from北海道、北海道ウォーカーなど	

2-12 札幌滞在中の目的や楽しみ

札幌滞在中の目的や楽しみについて尋ねたところ、全体では「美味しいものを食べる(80.0%)」が最も高く、次いで「市内の観光スポット(42.0%)」「景色・景観(25.7%)」の順となっている。

性別では、【女性】において「買い物」と回答する割合が【男性】に比べ高く、10ポイント以上の差があった。

年代別では、60歳以上において「景観」と回答する割合が約4割、【70歳以上】において「市内の観光スポット」と回答する割合が6割以上と、各項目の他の年代と比べて高くなっている。

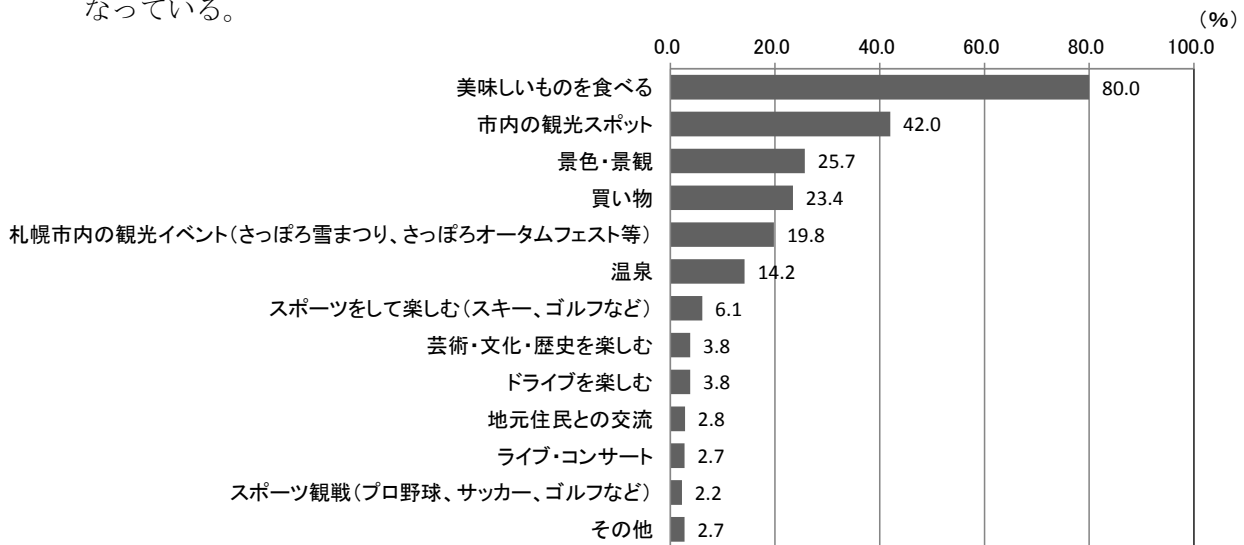


図 2-12 札幌滞在中の目的や楽しみ（全体）(N=1,000)

表 2-12 札幌滞在中の目的や楽しみ[×性別・年代別]

	有効回答数	札幌市内の観光イベント(さっぽろ雪まつり、さっぽろオータムフェスト等)	美味しいものを食べる	市内の観光スポット	買い物	温泉	景色・景観	スポーツを楽しむ(スキー、ゴルフなど)	スポーツ観戦(プロ野球、サッカー、ゴルフなど)	ライブ・コンサート	芸術・文化・歴史を楽しむ	ドライブを楽しむ	地元住民との交流	その他
男性	500	20.2	79.8	42.0	16.4	14.4	23.4	7.2	3.2	1.0	4.6	4.0	3.2	3.2
女性	500	19.4	80.2	42.0	30.4	14.0	28.0	5.0	1.2	4.4	3.0	3.6	2.4	2.2
18～29歳	101	25.7	73.3	39.6	21.8	8.9	27.7	5.0	4.0	2.0	4.0	2.0	1.0	1.0
30～39歳	235	22.1	83.4	40.9	23.4	12.3	24.3	5.5	1.7	4.3	3.4	3.4	3.0	1.7
40～49歳	297	18.5	82.5	41.1	24.2	15.2	20.2	7.1	1.7	3.4	2.7	3.7	4.4	2.7
50～59歳	208	17.8	80.3	42.8	23.1	14.9	25.0	7.2	3.4	1.9	2.9	2.9	1.0	4.3
60～69歳	127	17.3	77.2	41.7	24.4	18.1	37.0	4.7	1.6	0.8	7.1	6.3	3.9	2.4
70歳以上	32	18.8	62.5	62.5	18.8	15.6	40.6	3.1	0.0	0.0	9.4	9.4	0.0	6.3

2-13 楽しみにしていた食べ物

札幌旅行で楽しみにしていた食べ物について尋ねたところ、全体では「ラーメン(66.0%)」が最も高く、次いで「寿司(40.4%)」「寿司以外の海鮮(39.3%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「ラーメン」「ジンギスカン」、【女性】は「洋菓子などのスイーツ」において他方との差がみられた。

年代別では、おおむね年代が低くなるほど「スープカレー」の割合が高くなり、一方でおおむね年代が高くなるほど「じゃがいも等農産物」の割合が高くなる傾向がみられた。

前回調査の結果と比較すると、全ての年代において「ジンギスカン」の回答率が増加している。

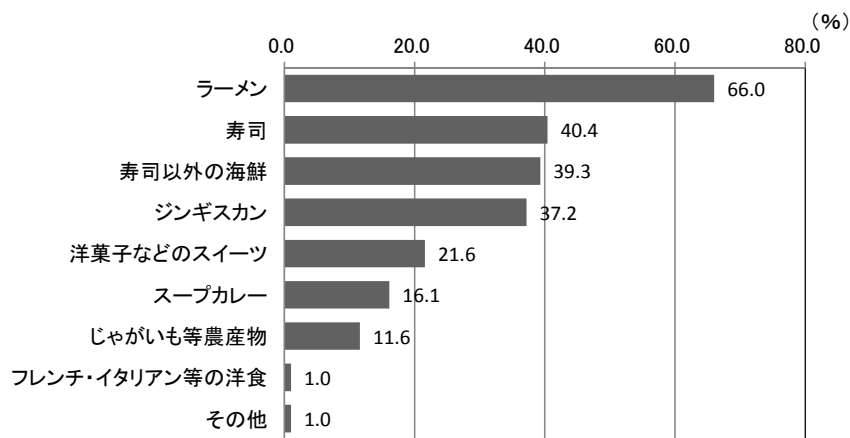


図 2-13 楽しみにしていた食べ物（全体）(N=992)

表 2-13 楽しみにしていた食べ物[×性別・年代別]（左：平成 26 年度 右：平成 25 年度）

	有効 回答 数	寿 司	寿 司 以 外 の 海 鮮	ラ ー メ ン	ス ー プ カ レ ー	ジ ン ギ ス カ ン	じ ゃ が い も 等 農 産 物	洋 菓 子 な ど の ス イ ー ツ	フ レ ン チ ・ イ タ リ ア ン 等 の 洋 食	そ の 他
男性	494	39.7	41.9	69.8	13.8	42.3	12.1	11.7	1.0	1.0
女性	498	41.2	36.7	62.2	18.5	32.1	11.0	31.3	1.0	1.0
18～29歳	101	31.7	35.6	63.4	25.7	36.6	9.9	18.8	0.0	0.0
30～39歳	235	44.7	35.3	65.1	24.7	37.4	9.4	22.6	0.9	0.4
40～49歳	296	41.6	38.9	67.2	14.2	38.9	10.1	21.3	0.7	0.3
50～59歳	206	40.8	43.2	69.9	9.2	33.5	13.6	24.3	0.5	1.5
60～69歳	123	37.4	43.9	59.3	8.9	38.2	14.6	19.5	4.1	3.3
70歳以上	31	35.5	41.9	71.0	12.9	41.9	22.6	16.1	0.0	3.2

	有効 回答 数	寿 司	寿 司 以 外 の 海 鮮	ラ ー メ ン	ス ー プ カ レ ー	ジ ン ギ ス カ ン	じ ゃ が い も 等 農 産 物	洋 菓 子 な ど の ス イ ー ツ	フ レ ン チ ・ イ タ リ ア ン 等 の 洋 食	そ の 他
男性	500	37.4	40.8	71.4	12.8	39.4	11.0	14.2	2.0	1.4
女性	500	44.4	37.0	62.8	18.2	27.4	14.4	31.2	1.2	1.2
18～29歳	114	36.8	41.2	67.5	23.7	35.1	13.2	20.2	1.8	0.0
30～39歳	244	44.7	29.5	66.4	23.8	35.2	9.4	25.8	0.4	0.8
40～49歳	302	41.4	38.4	67.5	12.3	34.1	13.9	23.5	1.0	2.0
50～59歳	234	40.6	42.3	66.2	10.3	32.5	12.8	19.7	2.6	2.1
60～69歳	84	36.9	51.2	72.6	9.5	25.0	14.3	26.2	3.6	0.0
70歳以上	22	31.8	54.5	54.5	4.5	36.4	22.7	9.1	4.5	0.0

2-14 すすきの地区での飲食

すすきの地区での飲食の有無について尋ねたところ、「はい」が 53.4%、「いいえ」が 46.6% となり、ほぼ同数であった。

性別では、【男性】の約 6 割、女性の約 5 割が「はい」と回答している。

年代別では、「はい」と回答した割合は【50～59 歳】が 60.6%と最も高かった。一方、【70 歳以上】では 37.5%と 4 割を切っている。

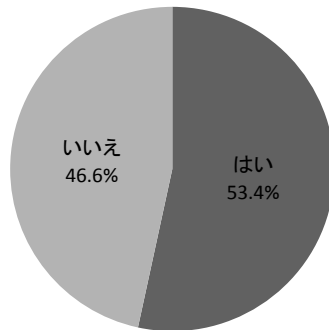


図 2-14-1 すすきの地区での飲食の有無（全体）（N=1,000）

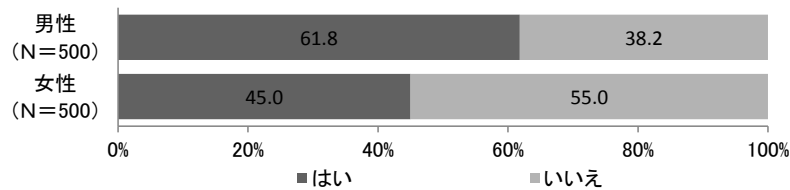


図 2-14-2 すすきの地区での飲食の有無〔×性別〕

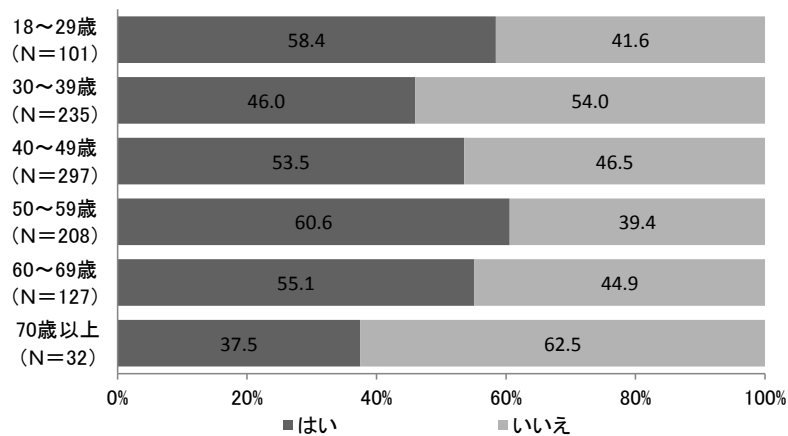


図 2-14-3 すすきの地区での飲食の有無〔×年代別〕

2-15 食事代

(1) 昼食代

昼食代（一人 1 回あたり）の平均は 2,293 円であった。消費金額帯別にみると、「2～3 千円未満(38.8%)」が最も高く、次いで「1～2 千円未満(34.8%)」「3～4 千円未満(13.6%)」の順となっている。

性別では大きな差は見られなかった。

年代別でみると、【18～29 歳】を除く全ての年代で「2～3 千円」と回答する割合が最も高かった。

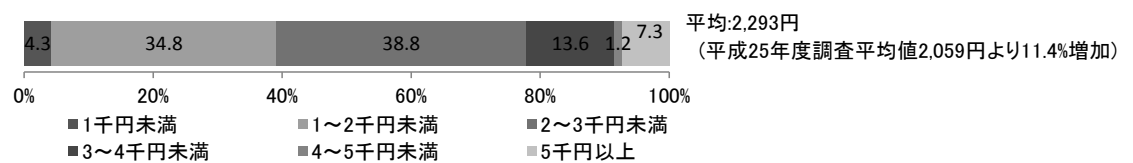


図 2-15-1 昼食代（全体）(N=1,000)

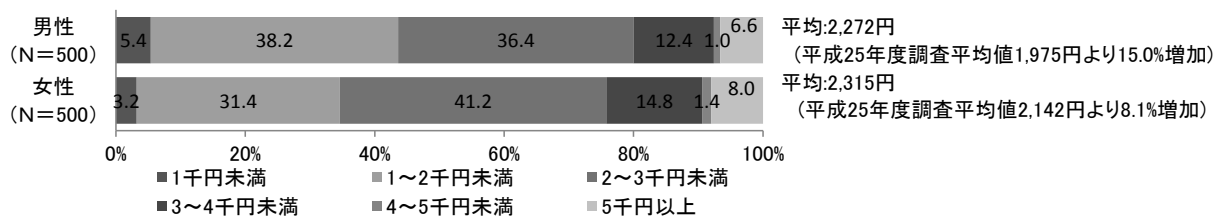


図 2-15-2 昼食代[×性別]

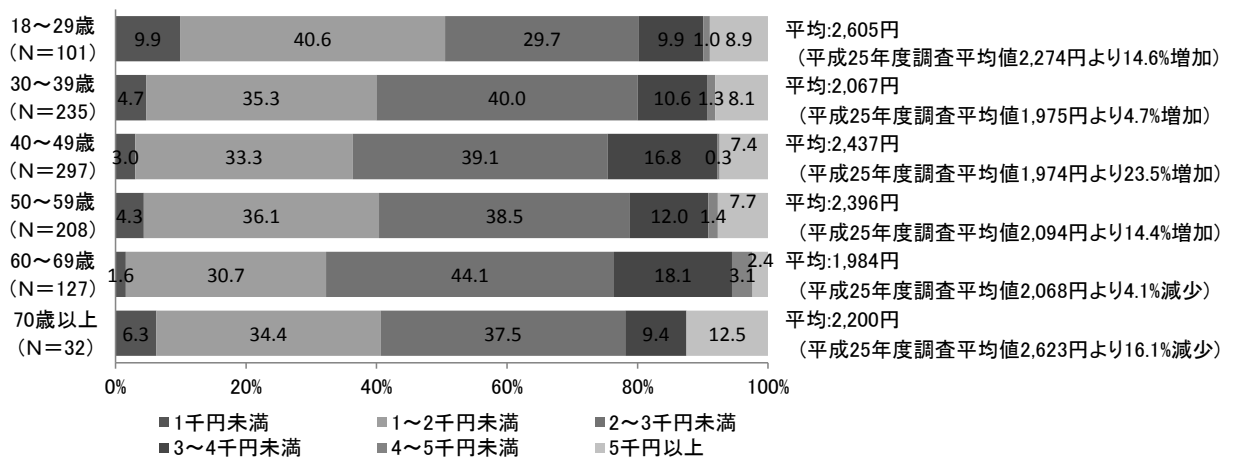


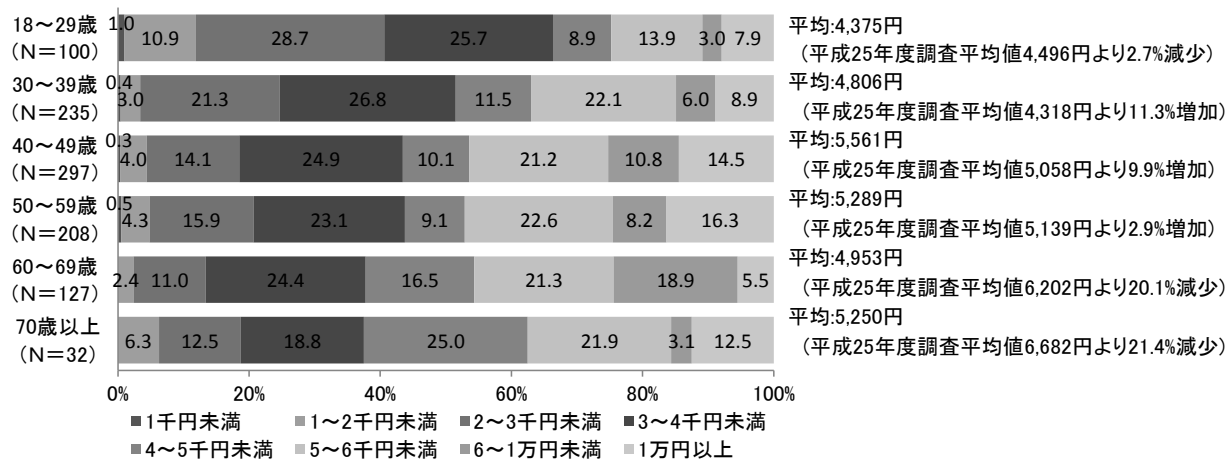
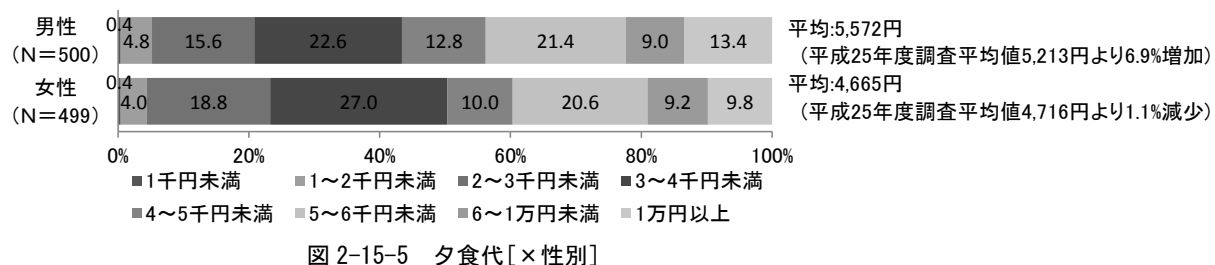
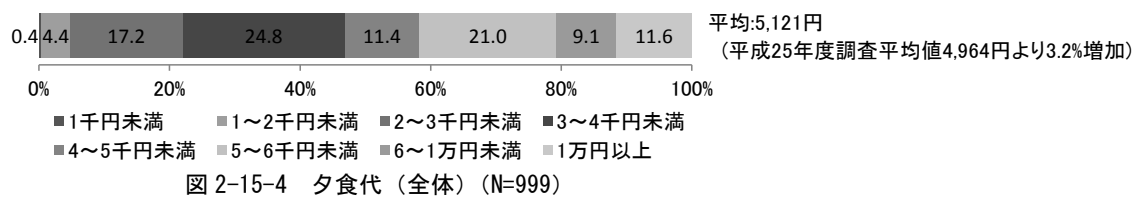
図 2-15-3 昼食代[×年代別]

(2) 夕食代

夕食代（一人 1 回あたり）の平均は 5,121 円であった。消費金額帯別にみると、「3～4 千円未満(24.8%)」と回答した割合が最も高く、次いで「5～6 千円未満(21.0%)」「2～3 千円未満(17.2%)」の順となっている。

性別では、大きな差はみられなかった。

年代別では、40 歳以上において半数以上の人が 4 千円以上消費したと回答している。



2-16 訪問した観光スポット

訪れた人が多かったのは「時計台 (72.1%)」と「大通公園(63.3%)」の2ヶ所であった。次いで「すすきの(40.8%)」「ラーメン横丁(36.4%)」「さっぽろテレビ塔(28.2%)」の順となっている。

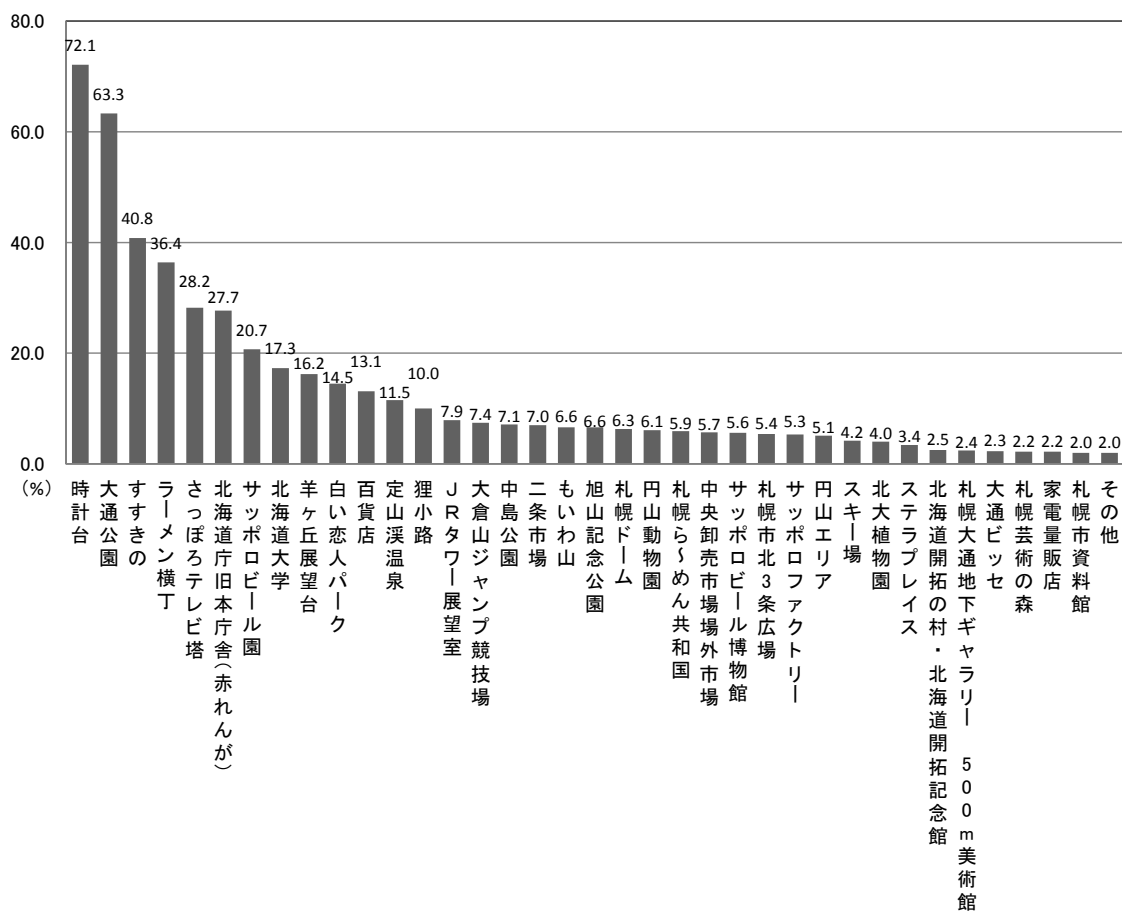


図 2-16 訪問した観光スポット・回答率 2%以上のもの (N=1,000)

表 2-16-1 訪問した観光スポット・回答率 2.0%未満のもの

訪問者割合	観光スポット名所
1.5%以上2.0%未満	札幌市アイヌ文化交流センター(ピリカコタン)、北海道立近代美術館、ゴルフ場、モエレ沼公園、サッポロさとらんど、豊平館、札幌彫刻美術館・本郷新記念館
1.0%以上1.5%未満	千歳鶴酒ミュージアム、知事公館、北海道立文学館、酪農と乳の歴史館、エリエールスクエア渡辺淳一文学館、小金湯温泉、滝野すずらん丘陵公園(滝野スノーワールド)
1.0%未満	札幌コンサートホールKitara、北海道立三岸好太郎美術館、札幌ウインタースポーツミュージアム、創成川公園、ノリア(ビル屋上の観覧車)

性別では、「すすきの」において、【男性】の回答が【女性】に比べて高く、10 ポイント以上の差がみられた。

年代別では、【70 歳以上】を除いて、上位 6 位までは同じ観光スポットが占めている。

なお、70 歳代未満において、市内中心部または中心部に近い観光スポットに訪問先が集中している傾向が見受けられる。

表 2-16-2 訪問した観光スポット〔×性別・年代別〕（上位 10 箇所）

（％）

	有効 回答数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	996	時計台	大通公園	すすきの	ラーメン 横丁	さっぽろ テレビ塔	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	サッポロ ビール園	北海道大学	羊ヶ丘 展望台	白い恋人 パーク
		72.4	63.6	41.0	36.5	28.3	27.8	20.8	17.4	16.3	14.6
男性	499	時計台	大通公園	すすきの	ラーメン 横丁	さっぽろ テレビ塔	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	サッポロ ビール園	北海道大学	羊ヶ丘 展望台	狸小路
		71.9	63.5	47.5	39.7	30.1	27.3	25.1	18.8	17.0	13.0
女性	497	時計台	大通公園	すすきの	ラーメン 横丁	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろ テレビ塔	白い恋人 パーク	百貨店	サッポロ ビール園	北海道大学
		72.8	63.6	34.4	33.4	28.4	26.6	19.9	17.1	16.5	15.9
18～29歳	100	時計台	すすきの	大通公園	さっぽろ テレビ塔	ラーメン 横丁	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	白い恋人 パーク	サッポロ ビール園	北海道大学	JRタワー 展望室
		62.0	39.0	37.0	32.0	31.0	23.0	19.0	14.0	13.0	12.0
30～39歳	234	時計台	大通公園	ラーメン 横丁	すすきの	さっぽろ テレビ塔	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	白い恋人 パーク	サッポロ ビール園	百貨店	北海道大学
		77.4	59.8	39.3	35.0	26.9	26.5	19.7	16.7	16.7	13.7
40～49歳	297	時計台	大通公園	すすきの	ラーメン 横丁	さっぽろ テレビ塔	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	サッポロ ビール園	羊ヶ丘 展望台	白い恋人 パーク	百貨店
		69.7	64.0	40.4	34.7	26.3	23.9	21.9	14.1	12.8	12.8
50～59歳	208	時計台	大通公園	すすきの	ラーメン 横丁	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろ テレビ塔	サッポロ ビール園	北海道大学	羊ヶ丘 展望台	白い恋人 パーク
		72.6	69.7	48.1	40.4	30.8	26.4	22.6	22.1	20.7	13.0
60～69歳	125	大通公園	時計台	すすきの	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろ テレビ塔	ラーメン 横丁	サッポロ ビール園	北海道大学	定山溪温泉	羊ヶ丘 展望台
		74.4	74.4	46.4	34.4	34.4	33.6	28.8	28.8	28.0	23.2
70歳以上	32	大通公園	時計台	定山溪温泉	北海道庁 旧本庁舎 (赤れんが)	羊ヶ丘 展望台	ラーメン 横丁	さっぽろ テレビ塔	北海道大学	すすきの	サッポロ ビール園
		87.5	84.4	43.8	43.8	40.6	37.5	34.4	31.3	28.1	18.8

2-17 訪問した観光スポットについての評価

訪問した観光スポットそれぞれに関する評価してもらったところ、【定山溪温泉】【サッポロファクトリー】【円山エリア】【旭山記念公園】【サッポロビール園】【JR タワー展望室】【円山動物園】【サッポロビール博物館】【北海道庁旧本庁舎（赤れんが）】【白い恋人パーク】【百貨店】【札幌ドーム】【羊ヶ丘展望台】【大通公園】【中央卸売市場場外市場】【すすきの】【もいわ山】【大倉山ジャンプ競技場】【北海道大学】において「満足」「まあ満足」の合計が 90%を超える高い満足度を示している。

一方で、【二条市場】【時計台】では「やや不満」「不満」の合計が 20%を超えている。

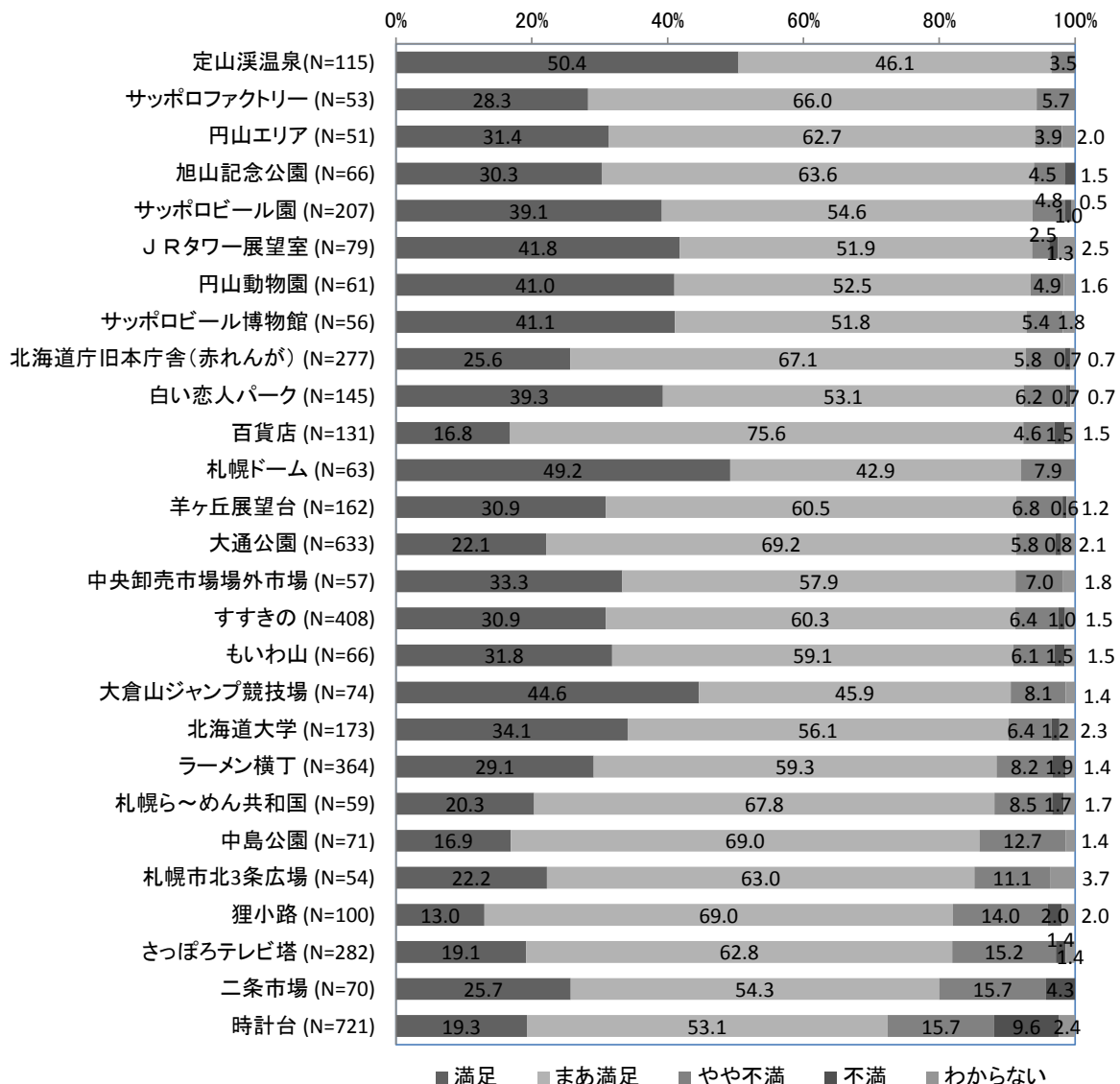


図 2-17 訪問した観光スポットに対する評価(回答数 50 名以上)

2-18 札幌滞在中の移動手段

札幌滞在中の移動手段について尋ねたところ、全体では「地下鉄(31.7%)」が最も高く、次いで「J R(27.9%)」「レンタカー(27.0%)」の順となっている。

性別では、大きな差はみられない。

年代別では、年代が下がるほど「J R」の割合が、30 歳以上では年代が上がるほど「貸切バス」の割合が増加する傾向がみられた。

前回調査の結果と比較すると、60 歳未満において「路線バス」と回答する割合が高くなっている。一方、全ての年代において「J R」と回答する割合が低くなっている。

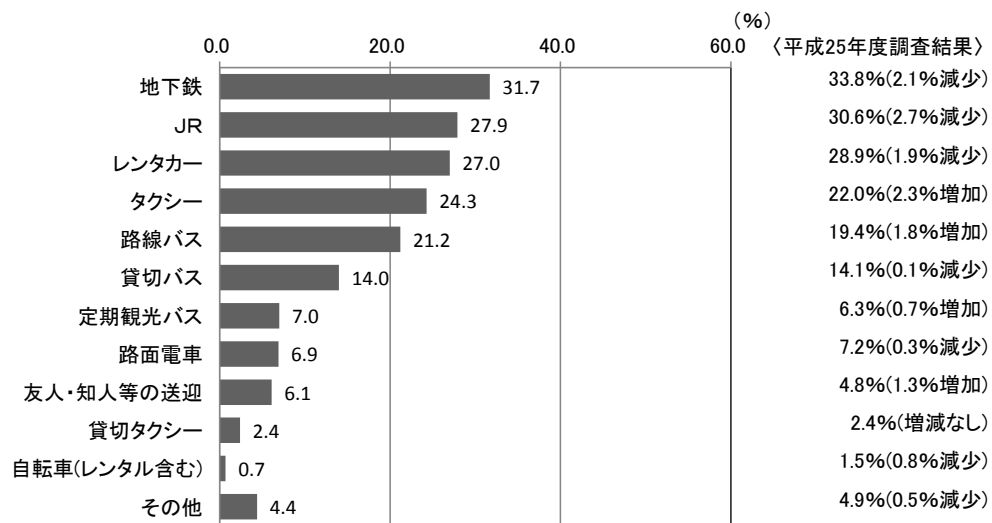


図 2-18 札幌滞在中の移動手段（全体）(N=1,000)

表 2-18 札幌滞在中の移動手段[×性別・年代別]（左：平成 26 年度 右：平成 25 年度）

	有効回答数	貸切バス	定期観光バス	タクシー	貸切タクシー	レンタカー	友人・知人等の送迎	路線バス	J R	地下鉄	路面電車	自転車（レンタル含む）	その他
男性	500	13.6	6.6	26.2	2.6	27.4	4.8	20.8	26.0	34.2	7.8	0.6	5.0
女性	500	14.4	7.4	22.4	2.2	26.6	7.4	21.6	29.8	29.2	6.0	0.8	3.8
18～29歳	101	14.9	10.9	21.8	3.0	26.7	3.0	24.8	35.6	28.7	7.9	0.0	0.0
30～39歳	235	10.6	5.1	26.0	3.0	28.9	6.8	23.4	33.2	30.6	6.8	0.4	2.6
40～49歳	297	11.8	5.4	22.2	2.0	28.3	8.1	19.9	30.6	32.3	7.4	1.0	6.1
50～59歳	208	12.0	5.8	24.0	1.9	27.9	3.4	22.1	23.1	36.1	4.3	1.4	3.4
60～69歳	127	24.4	12.6	29.1	2.4	19.7	5.5	18.9	17.3	30.7	9.4	0.0	8.7
70歳以上	32	28.1	9.4	21.9	3.1	25.0	12.5	9.4	12.5	18.8	6.3	0.0	6.3

	有効回答数	貸切バス	定期観光バス	タクシー	貸切タクシー	レンタカー	友人・知人等の送迎	路線バス	J R	地下鉄	路面電車	自転車（レンタル含む）	その他
男性	500	12.0	6.4	22.6	2.6	28.2	4.6	20.6	31.2	35.4	6.8	1.6	6.2
女性	500	16.2	6.2	21.4	2.2	29.6	5.0	18.2	30.0	32.2	7.6	1.4	3.6
18～29歳	114	14.9	9.6	20.2	3.5	28.1	7.0	14.9	36.0	35.1	7.0	1.8	1.8
30～39歳	244	9.8	4.5	21.3	2.9	33.6	4.5	20.1	35.2	33.6	7.8	1.6	5.7
40～49歳	302	14.9	5.6	22.5	1.0	29.1	4.0	19.5	30.8	32.1	6.3	1.3	5.3
50～59歳	234	15.0	6.4	23.5	3.0	26.9	5.1	17.1	26.5	35.9	6.8	1.3	4.3
60～69歳	84	22.6	7.1	20.2	1.2	22.6	3.6	27.4	25.0	33.3	10.7	2.4	8.3
70歳以上	22	4.5	13.6	22.7	9.1	22.7	9.1	27.3	13.6	31.8	4.5	0.0	0.0

3. 札幌観光の満足度

3-1 札幌観光の満足度＜観光情報の提供について＞

「観光情報の提供について」では、「満足」と「まあ満足」を合せた満足度は90.6%（平成25年度調査より2.5%増加）と9割を超えていた。

性別では、大きな差は見られなかった。

年代別では、70歳未満において、年代が下がるほど【満足】と回答する割合が増加する傾向がみられた。

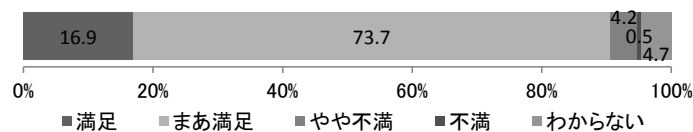


図 3-1-1 満足度＜観光情報の提供について＞（全体）（N=1,000）

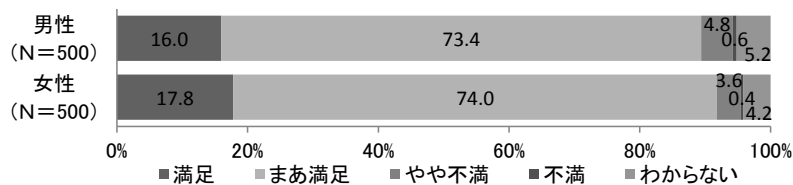


図 3-1-2 満足度＜観光情報の提供について＞[×性別]

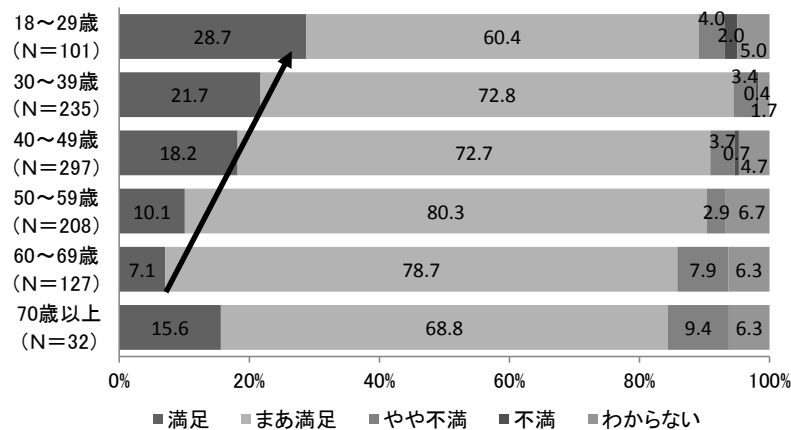


図 3-1-3 満足度＜観光情報の提供について＞[×年代別]

3-2 札幌観光の満足度＜滞在中に受けたおもてなし＞

「滞在中に受けたおもてなし」では、「満足」と「まあ満足」を合せた満足度は90.8%（平成25年度調査より1.8%増加）と9割を超えている。

性別では大きな差はみられない。

年代別では、年代が下がるほど【満足】と回答する割合が、年代が上がるほど【まあ満足】と回答する割合が増加する傾向がみられた。

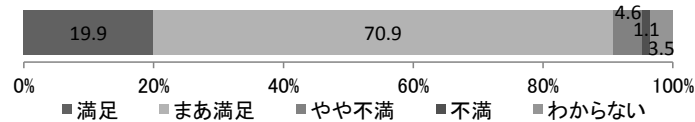


図 3-2-1 満足度＜滞在中に受けたおもてなし＞（全体）（N=1,000）

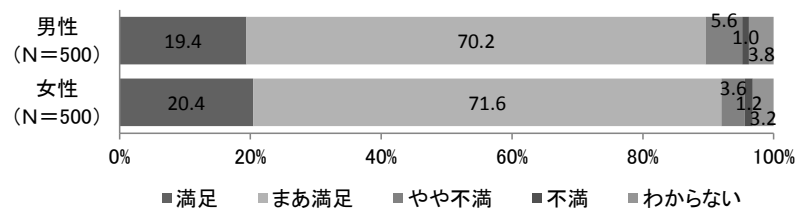


図 3-2-2 満足度＜滞在中に受けたおもてなし＞〔×性別〕

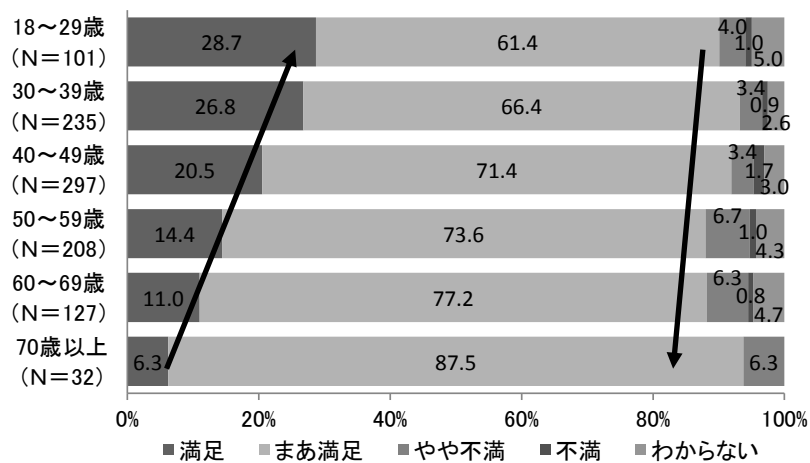


図 3-2-3 満足度＜滞在中に受けたおもてなし＞〔×年代別〕

3-3 札幌観光の満足度＜観光スポットへのアクセス＞

「観光スポットへのアクセス」では、「満足」と「まあ満足」を合せた満足度は85.5%（平成25年度調査より3.2%増加）となっている。

性別では、大きな差は見られなかった。

年代別では、年代が下がるほど【満足】と回答する割合が、年代が上がるほど【まあ満足】と回答する割合が増加する傾向がみられた。

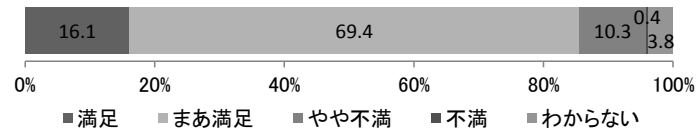


図 3-3-1 満足度＜観光スポットへのアクセス＞（全体）（N=1,000）

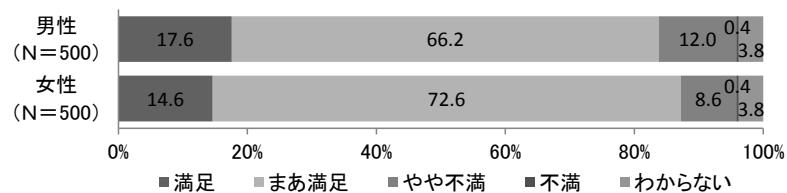


図 3-3-2 満足度＜観光スポットへのアクセス＞[×性別]

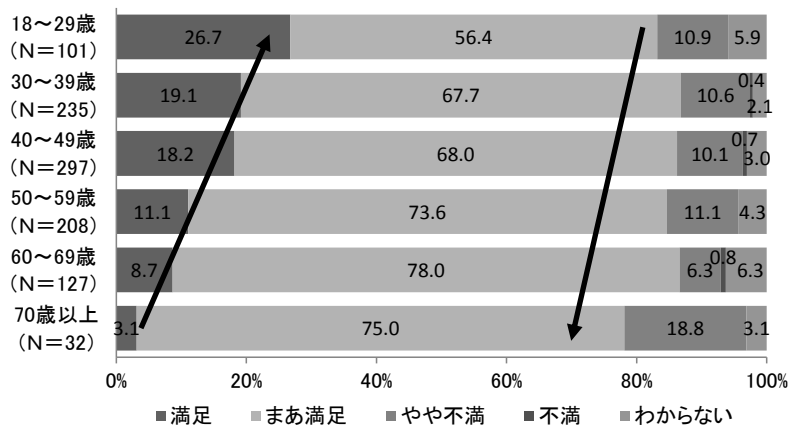


図 3-3-3 満足度＜観光スポットへのアクセス＞[×年代別]

3-4 札幌観光の満足度＜定山溪温泉＞

訪問地として「定山溪温泉」を選択した人に限って定山溪温泉の満足度を調べたところ、「満足」と「まあ満足」を合わせた割合は、93.9%（平成25年度調査より1.9%減少）となっている。

性別では、【男性】に比べ【女性】のほうが「満足」と回答する割合が高く、回答率は約5割であった。

年代別では、【50～59歳】【60～69歳】において「満足」と回答する割合が約2割と、他の年代との差がみられた。

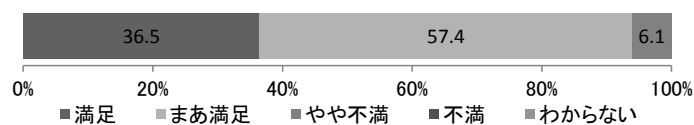


図 3-4-1 満足度＜定山溪温泉＞（全体）（N=115）

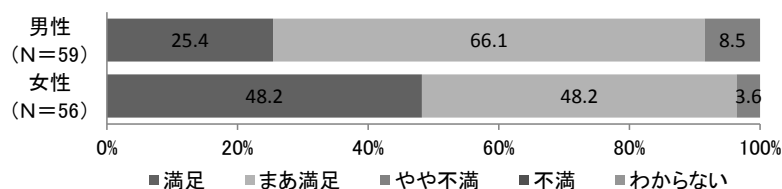


図 3-4-2 満足度＜定山溪温泉＞〔×性別〕

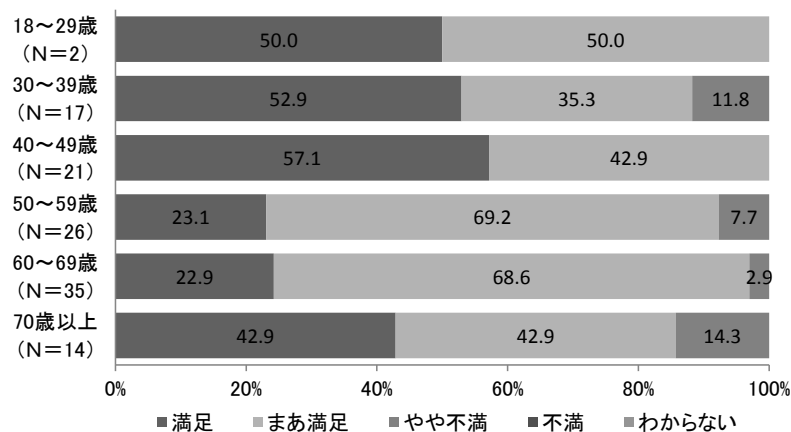


図 3-4-3 満足度＜定山溪温泉＞〔×年代別〕

3-5 札幌観光の満足度＜観光地としての総合満足度＞

「観光地としての総合満足度」では、「満足」と「まあ満足」を合せた満足度は92.5%（平成25年度調査から増減なし）であった。

性別では、大きな差は見られなかった。

年代別では、年代が下がるほど【満足】と回答する割合が、年代が上がるほど【まあ満足】と回答する割合が増加する傾向がみられた。

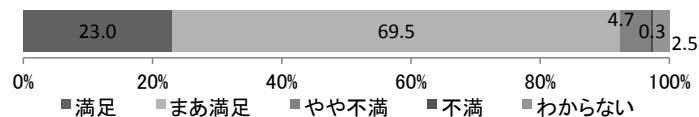


図 3-5-1 満足度＜観光地としての総合満足度＞（全体）（N=1,000）

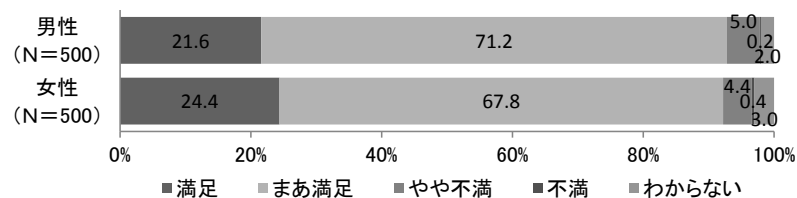


図 3-5-2 満足度＜観光地としての総合満足度＞〔×性別〕

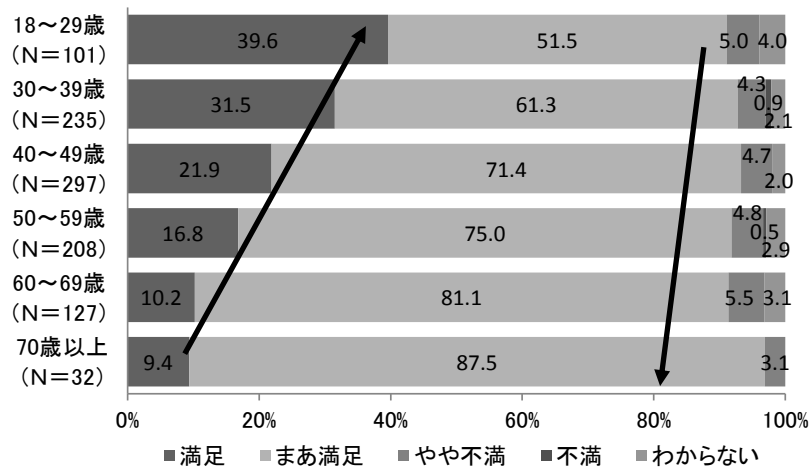


図 3-5-3 満足度＜観光地としての総合満足度＞〔×年代別〕

3-6 その他、満足度が高かったもの

その他、満足度が高かったものについて尋ねたところ、「食事や食べ物(81.9%)」が最も高く、次いで「訪れた観光スポット(25.8%)」「宿泊施設(22.1%)」の順となっている。

性別では、大きな差はみられなかった。

年代別では、「市内の景観や街並み」においては年代が上がるほど、また「食事や食べ物」においては年代が下がるほど回答する割合が高くなる傾向がみられた。

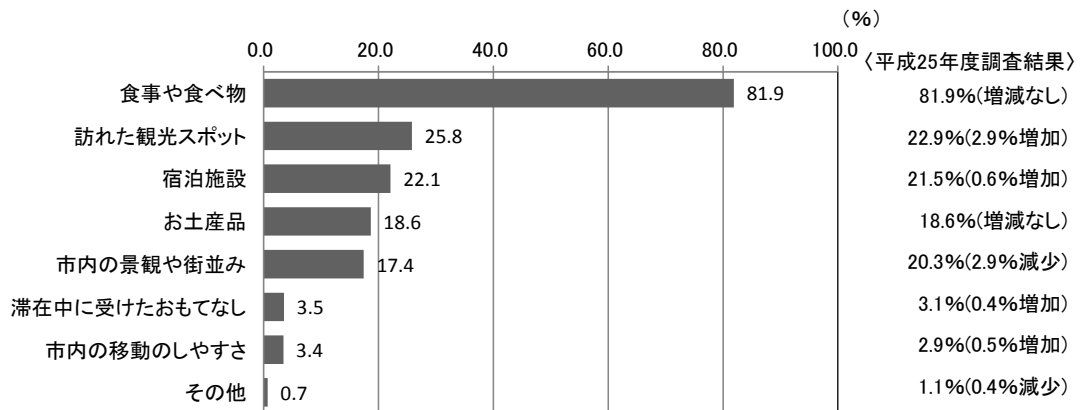


図 3-6 その他、満足度が高かったもの（全体）(N=987)

表 3-6 その他、満足度が高かったもの〔×性別・年代別〕

	有効回答数	食事や食べ物	宿泊施設	訪れた観光スポット	お土産品	滞在中に受けたおもてなし	市内の景観や街並み	市内の移動のしやすさ	その他
男性	489	83.0	23.1	24.5	14.7	4.1	18.6	3.9	0.4
女性	498	80.7	21.1	27.1	22.5	3.0	16.3	3.0	1.0
18～29歳	100	↑ 87.0	13.0	32.0	19.0	1.0	11.0	2.0	1.0
30～39歳	233	83.7	26.2	21.5	26.2	2.1	13.3	1.7	0.4
40～49歳	297	83.5	21.2	23.9	18.5	3.0	16.8	2.7	1.0
50～59歳	205	79.5	21.0	25.9	17.1	6.3	16.6	3.9	0.5
60～69歳	122	76.2	24.6	31.1	9.8	5.7	27.9	8.2	0.8
70歳以上	30	↓ 73.3	26.7	36.7	6.7	0.0	40.0	6.7	0.0

3-7 その他、満足度が低かったもの

その他、満足度が低かったものについて尋ねたところ、「市内の移動のしやすさ(48.1%)」が最も高く、次いで「宿泊施設(17.1%)」「お土産品(16.5%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「お土産品」「市内の景観や街並み」、【女性】は「市内の移動のしやすさ」の割合が高く、男女間で差がみられた。

年代別では、60歳未満においては「市内の移動のしやすさ」が高く、回答率が5割前後であった。また、【70歳以上】においては「お土産品」の割合が高く、他の年代との差がみられた。

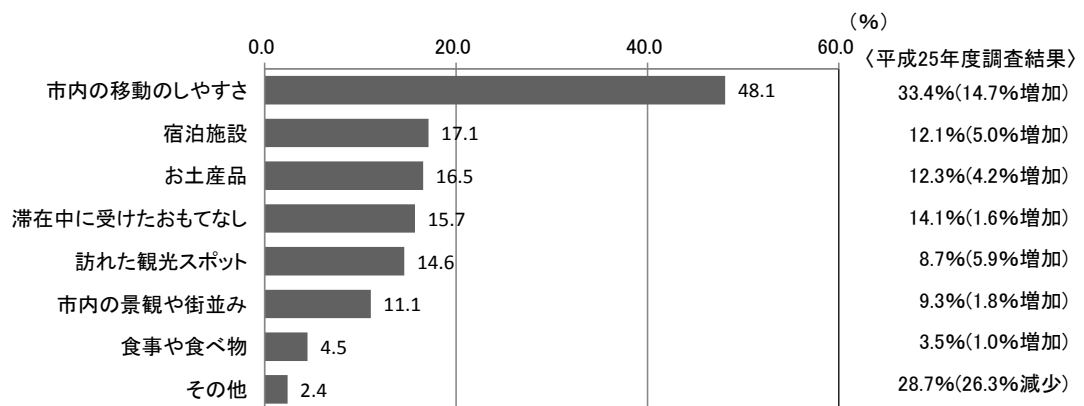


図 3-7 その他、満足度が低かったもの（全体）(N=713)

表 3-7 その他、満足度が低かったもの[×性別・年代別]

	有効回答数	食事や食べ物	宿泊施設	訪れた観光スポット	お土産品	滞在中に受けたおもてなし	市内の景観や街並み	市内の移動のしやすさ	その他
男性	346	5.2	17.9	15.6	19.4	14.5	13.3	45.4	2.0
女性	367	3.8	16.3	13.6	13.9	16.9	9.0	50.7	2.7
18～29歳	84	1.2	19.0	16.7	16.7	11.9	9.5	47.6	1.2
30～39歳	181	3.9	19.9	14.9	11.0	13.8	11.6	51.9	2.2
40～49歳	218	3.7	14.2	14.2	14.7	17.4	8.7	50.9	4.1
50～59歳	139	5.0	14.4	15.8	18.7	15.8	12.9	46.8	1.4
60～69歳	72	11.1	20.8	12.5	25.0	19.4	15.3	37.5	1.4
70歳以上	19	5.3	21.1	5.3	42.1	15.8	10.5	31.6	0.0

3-8 イベントの認知度

札幌市内で行われているイベントで知っているものを選んでもらったところ、全体では「さっぽろ雪まつり(95.2%)」が最も高く、100%に近い結果となった。次いで「YOSAKOIソーラン祭り(42.0%)」「さっぽろホワイトイルミネーション(27.0%)」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「さっぽろ夏まつり（さっぽろ大通ビアガーデン）」にて認知度が2.4ポイント高くなっている。

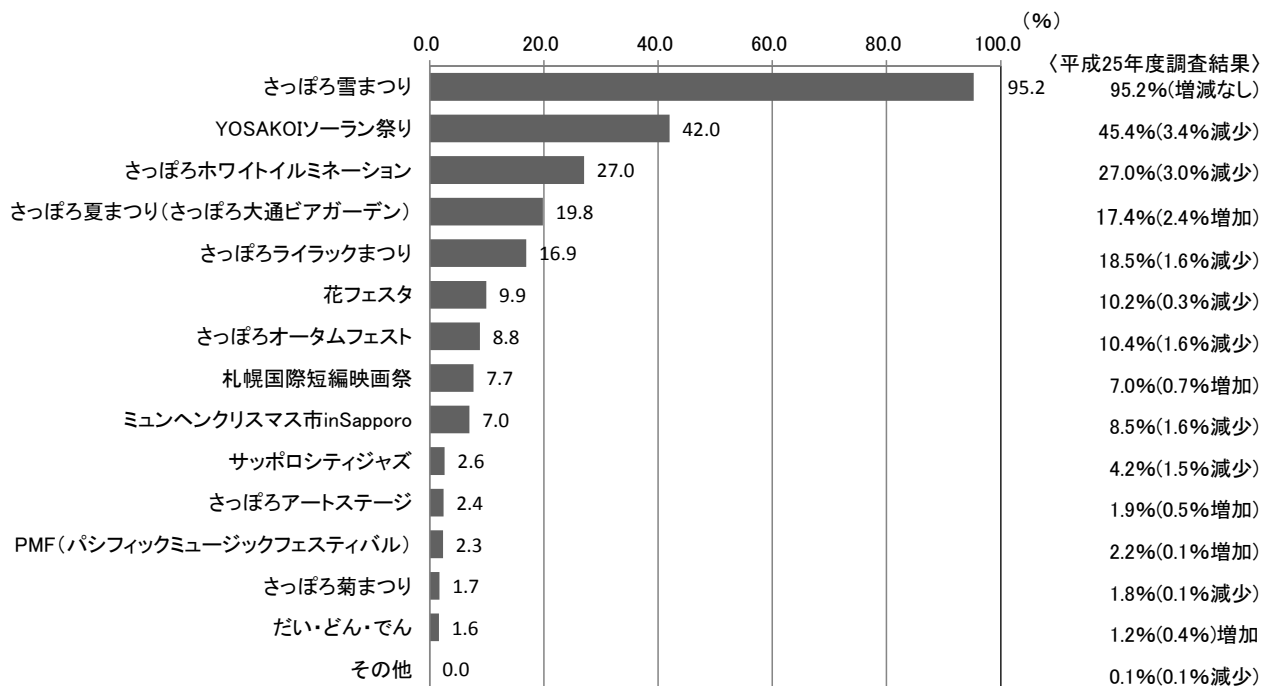


図 3-8 イベントの認知度（全体）(N=988)

性別では、「YOSAKOI ソーラン祭り」について【男性】の回答率が高く、男女間で差がみられた。

年代別では、年代が上がるほど「さっぽろ雪まつり」「さっぽろライラックまつり」の認知度が高くなる傾向がみられた。また、30～69 歳においては「YOSAKOI ソーラン祭り」を知っていると回答する割合が4割以上であった。

前回調査の結果と比較すると、性別では大きな差はみられなかった。

年代別では、【50～59 歳】において「さっぽろ夏まつり（さっぽろ大通ビアガーデン）」の認知度が10ポイント近く増加している。

表 3-8 イベントの認知度[×性別・年代別]（上：平成 26 年度 下：平成 25 年度）（%）

	有効 回答数	さ っ ぽ ろ 雪 ま つ り	さ っ ぽ ろ ホ ウ イ ン ト	i n S a p p o r o	ミ ュ ン ヘ ン ク リ ス マ ス 市	さ っ ぽ ろ ラ イ ラ ッ ク ま つ り	Y O S A K O I ソ ー ラ ン 祭 り	さ っ ぽ ろ オ ー タ ム フ ェ ス ト	さ っ ぽ ろ 菊 ま つ り	だ い ・ ど ん ・ で ん	P M F （ パ シ フ ィ ッ ク ミ ュ ー ジ ッ ク	サ ッ ポ ロ シ テ ィ ジ ャ ズ	札 幌 国 際 短 編 映 画 祭	花 フ ェ ス タ	さ っ ぽ ろ ア ー ト ス テ ー ジ	そ の 他
男性	492	96.7	24.0	8.1	18.9	47.8	21.3	9.1	2.2	1.8	2.2	3.5	8.3	9.3	2.6	0.0
女性	496	93.8	30.0	5.8	14.9	36.3	18.3	8.5	1.2	1.4	2.4	1.8	7.1	10.5	2.2	0.0
18～29歳	97	85.6	19.6	6.2	8.2	26.8	11.3	7.2	2.1	3.1	4.1	2.1	6.2	4.1	1.0	0.0
30～39歳	232	94.4	25.4	8.6	12.5	42.2	21.1	9.5	3.0	2.6	4.3	2.2	7.3	10.3	4.3	0.0
40～49歳	296	94.9	27.4	7.1	11.1	40.9	18.2	11.8	1.0	0.7	1.0	4.4	9.8	8.4	2.4	0.0
50～59歳	205	98.0	25.9	7.3	19.5	45.4	24.9	8.8	1.0	0.5	2.0	1.5	4.9	11.2	1.5	0.0
60～69歳	126	99.2	33.3	4.8	32.5	52.4	18.3	3.2	0.8	3.2	1.6	1.6	10.3	14.3	1.6	0.0
70歳以上	32	100.0	40.6	3.1	50.0	34.4	25.0	3.1	6.3	0.0	0.0	3.1	3.1	12.5	3.1	0.0

	有効 回答数	さ っ ぽ ろ 雪 ま つ り	さ っ ぽ ろ ホ ウ イ ン ト	i n S a p p o r o	ミ ュ ン ヘ ン ク リ ス マ ス 市	さ っ ぽ ろ ラ イ ラ ッ ク ま つ り	Y O S A K O I ソ ー ラ ン 祭 り	さ っ ぽ ろ オ ー タ ム フ ェ ス ト	さ っ ぽ ろ 菊 ま つ り	だ い ・ ど ん ・ で ん	P M F （ パ シ フ ィ ッ ク ミ ュ ー ジ ッ ク	サ ッ ポ ロ シ テ ィ ジ ャ ズ	札 幌 国 際 短 編 映 画 祭	花 フ ェ ス タ	さ っ ぽ ろ ア ー ト ス テ ー ジ	そ の 他
男性	493	94.5	27.4	7.9	21.5	50.1	19.9	9.5	1.8	1.4	2.2	5.1	8.1	9.7	2.0	0.2
女性	493	95.9	32.6	9.2	15.5	40.7	14.9	11.2	1.8	1.0	2.2	3.3	5.9	10.6	1.8	0.0
18～29歳	113	89.4	17.7	9.7	6.2	32.7	15.0	8.8	1.8	0.9	1.8	4.4	5.3	9.7	0.9	0.0
30～39歳	240	93.8	30.0	9.6	12.9	40.4	17.9	12.1	3.3	2.1	2.9	2.9	7.1	10.8	3.3	0.0
40～49歳	295	97.0	29.5	7.1	15.9	50.5	19.3	9.8	1.7	1.7	2.7	3.4	7.5	7.8	1.0	0.0
50～59歳	232	96.9	33.6	8.2	25.0	49.1	15.1	9.9	1.3	0.4	2.2	6.5	8.6	12.5	1.3	0.4
60～69歳	82	96.3	37.8	7.3	36.6	47.6	17.1	11.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	8.5	2.4	0.0
70歳以上	22	95.5	31.8	18.2	40.9	50.0	22.7	9.1	0.0	0.0	0.0	4.5	18.2	18.2	9.1	0.0

4. 札幌への再訪意向

4-1 札幌への再訪意向

札幌への再訪意向については、全体では「ぜひ来たい」「来たい」を合わせて 88.0%と高い割合を示している。

性別では、【女性】においては「ぜひ来たい」が、【男性】においては「来たい」と回答する割合が他方より 10 ポイント近く高く、男女間で差がみられた。

年代別では、年代が下がるほど「ぜひ来たい」が高くなる傾向がみられた。

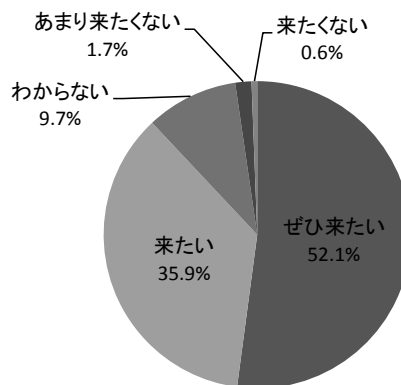


図 4-1-1 札幌への再訪意向 (N=1,000)

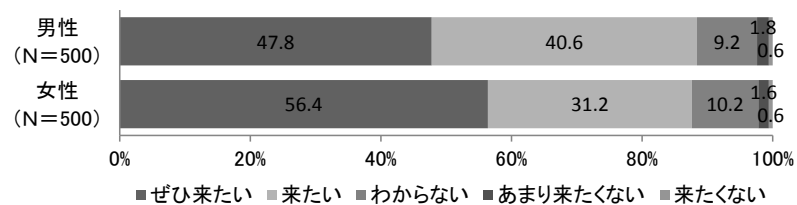


図 4-1-2 札幌への再訪意向[×性別]

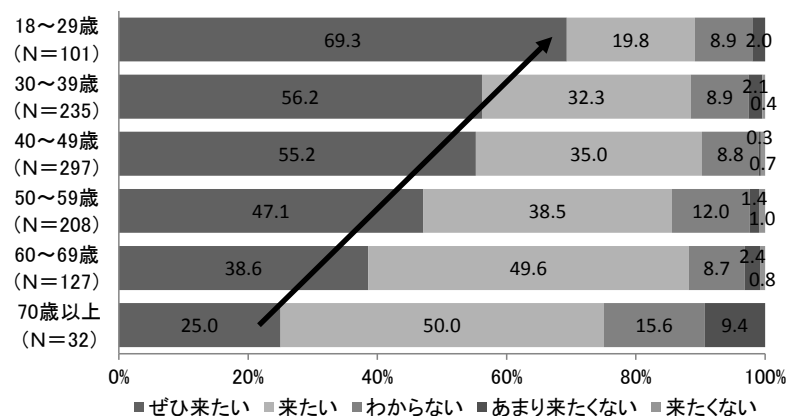


図 4-1-3 札幌への再訪意向[×年代別]

4-2 再訪したい季節

再訪を希望する季節について尋ねたところ、全体では「夏(44.8%)」が最も高く、次いで「冬(26.1%)」「春(16.7%)」「秋(12.4%)」の順となっている。

性別では、大きな差は見られなかった。

年代別では、年代が下がるほど「冬」と回答する割合が高くなる傾向がみられた。

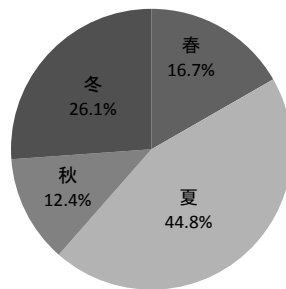


図 4-2-1 再訪したい季節 (N=880)

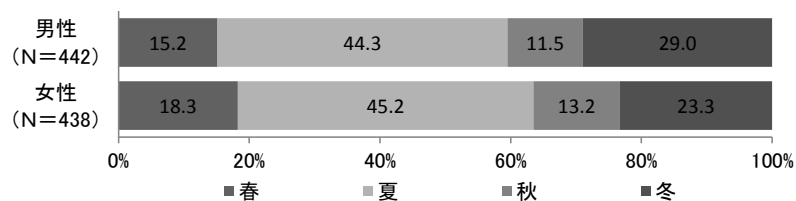


図 4-2-2 再訪したい季節 [×性別]

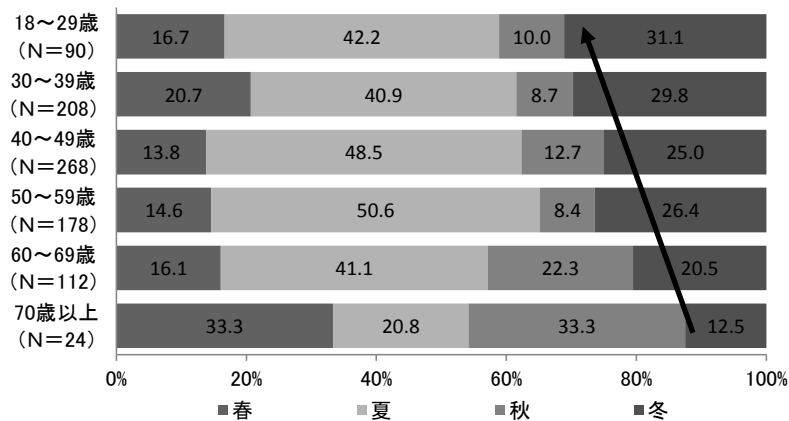


図 4-2-3 再訪したい季節 [×年代別]

4-3 再訪時の目的や楽しみ

札幌再訪時の目的や楽しみについて尋ねたところ、全体では「美味しいものを食べる(77.5%)」が最も高く、次いで「札幌市内の観光イベント(さっぽろ雪まつり、さっぽろオータムフェスト等)(40.1%)」「景色・景観(36.7%)」の順となっている。

性別では、【女性】において「市内の観光スポット」「買い物」と回答する割合が高く、男女間で差がみられた。

年代別では、40歳未満において「札幌市内の観光イベント(さっぽろ雪まつり、さっぽろオータムフェスト等)」が、60歳以上において「景色・景観」と回答する割合が高くなっている。

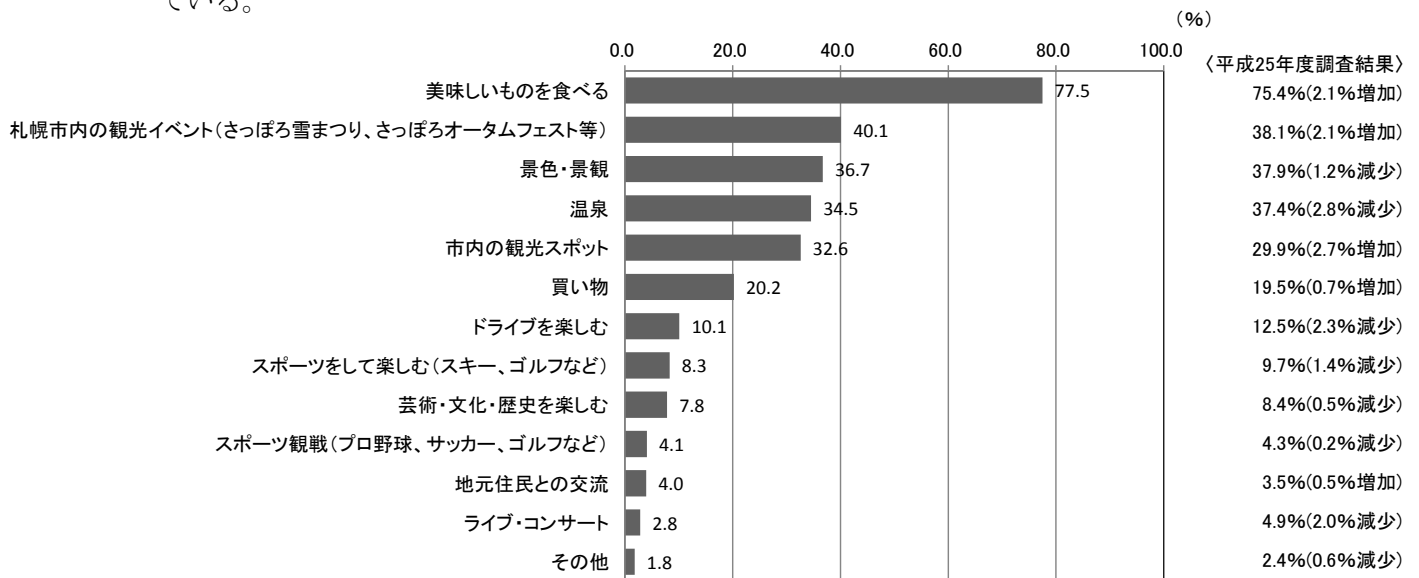


図 4-3 再訪時の目的や楽しみ（全体）(N=880)

表 4-3 札幌滞在中の目的や楽しみ[×性別・年代別]

	有効回答数	札幌市内の観光イベント(さっぽろ雪まつり、オータムフェストなど)	美味しいものを食べる	市内の観光スポット	買い物	温泉	景色・景観	スポーツを楽しむ(スキー、ゴルフなど)	スポーツ観戦(プロ野球、サッカー、ゴルフなど)	ライブ・コンサート	芸術・文化・歴史を楽しむ	ドライブを楽しむ	地元住民との交流	その他
男性	442	39.8	76.9	26.7	15.6	34.6	34.2	10.0	5.7	1.4	8.1	11.5	4.3	2.5
女性	438	40.4	78.1	38.6	24.9	34.5	39.3	6.6	2.5	4.3	7.5	8.7	3.7	1.1
18～29歳	90	53.3	71.1	35.6	21.1	22.2	25.6	8.9	6.7	3.3	8.9	11.1	1.1	3.3
30～39歳	208	51.0	77.4	39.4	22.1	30.8	32.2	7.2	3.8	4.8	9.6	7.2	4.3	0.5
40～49歳	268	34.7	78.4	31.3	21.3	39.9	38.4	9.0	4.5	3.7	6.3	11.6	5.2	2.2
50～59歳	178	32.6	83.1	28.7	19.7	32.6	37.6	8.4	3.9	1.1	5.6	8.4	2.8	2.2
60～69歳	112	35.7	73.2	28.6	15.2	36.6	42.9	8.9	2.7	0.0	10.7	12.5	4.5	1.8
70歳以上	24	33.3	70.8	25.0	16.7	58.3	62.5	4.2	0.0	0.0	8.3	16.7	4.2	0.0

4-4 再訪を希望しない理由

札幌を再訪したくない理由について自由記述方式で尋ねたところ、21 件の回答があった。

表 4-4 再訪を希望しない理由 (N=21)

雪まつりは見たいけど混み合っているし、2度行きたい施設等が無いから。
都市になっている。北海道の雄大な景色が望めない。
お金をかけて行くほどではない。
観光スポットがないから。
楽しみが少ないので。
混んでいる。
特徴がない。
食べ物が美味しくない。タクシーの運転手が勝手に店を選んで、降ろされたので印象が悪い。
思ったより、食事も美味しいと思わないし田舎なので。
食べ物が、新鮮なだけが取柄でどこで食べても不味い。
何度か訪れているので、観光は他でしたい。食べに行くなりいい。
札幌は通過点で他の地方に魅力がある。
北海道に三回で少しわかったので他を訪ねたい。
行きたいと思ったところは、すべて行った。
他に行きたいところがある。
移動が時間がかかる。季節が限定される。雪まつりなど特に行きたくない。冬に行きたくない。
寒い、遠い。
寒い。
遠い。
お金がない。
旅行が嫌い。

5. 札幌のイメージ

5-1 札幌と聞いて思い浮かぶ言葉

札幌と聞いて思い浮かぶ言葉を尋ねたところ、全回答者 1,000 名から回答総数 3,439 件、平均約 3.4 件の回答を得た。

集計にあたっては、まず『食』『街並み・都市』『自然・景観』『観光スポット』『祭り・イベント』『その他』の 6 つの項目に沿って分類した。

回答数は『食』に関するものが最も多く 1,126 件、次いで『観光スポット』に関するもの(914 件)、『自然・景観』に関するもの(463 件)の順となっている。

表 5-1-1 札幌のイメージ・大分類

	分類	件数(件)	回答率(%)
1	食	1,126	32.7
2	街並み・都市	225	6.5
3	自然・景観	463	13.5
4	観光スポット	914	26.6
5	祭り・イベント	402	11.7
6	その他	309	9.0
	合計	3,439	100.0

回答のうち、調査人数に占める割合が 1.0%以上だった項目を次頁に示す。

全体では「ラーメン(46.4%)」と回答した割合が最も高く、次いで「時計台(40.3%)」「さっぽろ雪まつり(38.8%)」「すすきの・繁華街・夜の街(21.1%)」「雪・雪景色・白(20.1%)」の順となっている。

『食』の分類では、「ラーメン」以下 12 項目が 1.0%以上の回答率を得ており、食に関して広いイメージを持たれていることがわかる。

『街並み・都市』の分類では、「(北海道一の)都会・大都会、(北海道の)中心・北の都(7.2%)」と回答した割合が最も高く、次いで「整然とした・きれいな街並み・景色、基盤の目(2.4%)」であった。

『自然・景観』の分類では、「雪・雪景色・白(20.1%)」と回答した割合が最も高く、次いで「寒い・冬(12.8%)」「広い・広大(2.5%)」の順となっている。

『観光スポット』の分類では、「時計台」以下 9 項目で 1.0%以上の回答率を得ている。

『祭り・イベント』の分類では、「さっぽろ雪まつり」が 38.8%と高い回答率を得ている。

『その他』の分類では、「(冬季) オリンピック(2.7%)」と回答した割合が最も高く、次いで「スキー・スノーボード・ウィンタースポーツ(2.5%)」「日本ハムファイターズ(1.8%)」の順となっている。

表 5-1-2 札幌のイメージ（1.0%以上の回答率が得られたもの）

分類	内容	件数(件)	回答率(%)
食	ラーメン	464	46.4
	ジンギスカン	97	9.7
	(カニ以外の)海産物・海鮮・海の幸	86	8.6
	ビール・ビール園	85	8.5
	食べ物がおいしい・魅力・豊富	81	8.1
	カニ	64	6.4
	白い恋人	59	5.9
	カレー・スープカレー	44	4.4
	スイーツ・洋菓子・おみやげ	44	4.4
	寿司	36	3.6
	じゃがいも	14	1.4
	とうもろこし	11	1.1
街並み・都市	(北海道一の) 都会・大都会、(北海道の) 中心・北の都	72	7.2
	整然とした・きれいな街並み・景色、基盤の目	24	2.4
	イルミネーション・夜景	19	1.9
	道幅が広い・道がわかりやすい	19	1.9
	(JR札幌) 駅・(丘珠) 空港	10	1.0
自然・景観	雪・雪景色・白	201	20.1
	寒い・冬	128	12.8
	広い・広大	25	2.5
	(夏が) 涼しい・梅雨がない・さわやか	24	2.4
	(豊かな) 自然・緑(が多い)	19	1.9
	花・植物	16	1.6
	北・北国・北の大地	12	1.2
観光スポット	空気・水がきれい・澄んでいる	10	1.0
	時計台	403	40.3
	すすきの・繁華街・夜の街	211	21.1
	北海道大学・ポプラ並木・札幌農学校	58	5.8
	大通公園	55	5.5
	札幌ドーム	30	3.0
	テレビ塔	27	2.7
	(定山溪) 温泉	19	1.9
	羊ヶ丘展望台・クラーク博士	18	1.8
祭り・イベント	スキージャンプ競技場	10	1.0
	さっぽろ雪まつり	388	38.8
その他	(冬季) オリンピック	27	2.7
	スキー・スノーボード・ウィンタースポーツ	25	2.5
	日本ハムファイターズ	18	1.8
	大泉洋・TEAM NACS	10	1.0
	歌・歌詞	10	1.0

多かった回答の相関関係を下図に示す。「ラーメン」「さっぽろ雪まつり」「時計台」は回答率が約 4 割と高いだけでなく、他の項目からも広く連想されており、札幌のイメージの核となっている。

「北海道大学・ポプラ並木・札幌農学校」と「大通公園」は、同じ観光スポットの分類である「時計台」と、祭り・イベントの分類である「さっぽろ雪まつり」とのリンクが強かった。

「雪・雪景色・白」と「食べ物がおいしい・魅力・豊富」においては「寒い・冬」以外の項目とのリンクがみられない。また、「(北海道一の) 都会・大都会、(北海道の) 中心・北の都」も、回答率が 5.0%以上だが、他の項目とのリンクが弱く、具体的なイメージにつなげていないことが見て取れる。

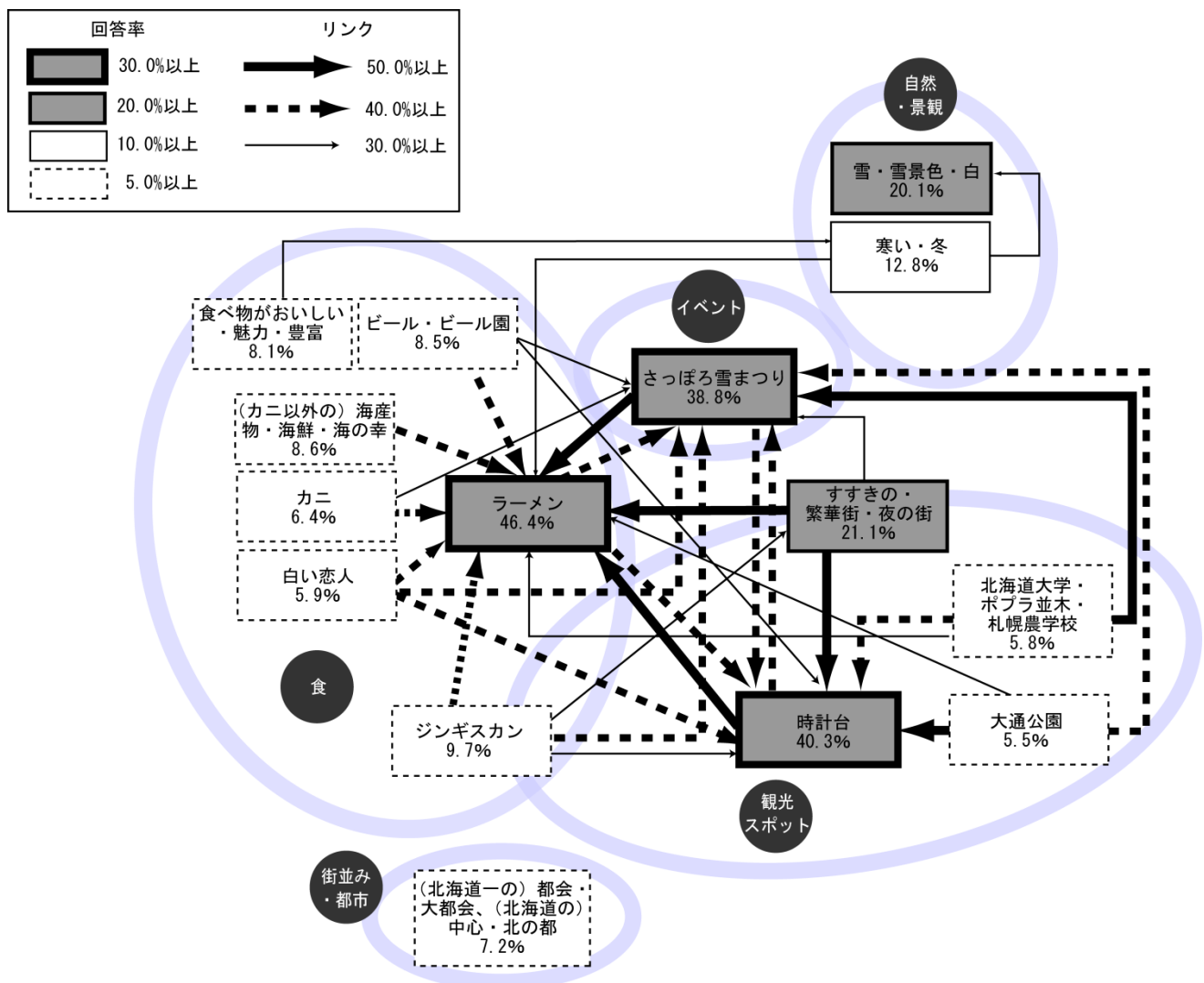


図 5-1 札幌のイメージ・相関図（回答率が 5.0%未満のものを除く（N=1,000））

5-2 あなたが考える一番の札幌の魅力

「あなたが考える一番の札幌の魅力は何か」について自由記述方式で尋ねたところ、「特になし」と記入した人を除く 935 名から回答があった。

回答を『食』『都市・景観』『自然』『都会×自然』『雰囲気』『観光スポット・イベント』『その他』の 7 つの分野に分類し、それぞれの件数を主な意見を次頁の表のとおりまとめた。

最も件数が多かったのは『食(487 件)』で、回答総数の半数以上を占めた。主な回答としては、「食べ物が美味しい」など札幌の食全般についての意見と、「海鮮」「ラーメン」など個別の食の種類についての意見、2 種類の回答がみられた。

次いで多かったのは『自然(165 件)』で、「雪・雪景色」「夏が涼しく過ごしやすい」など、札幌の気候をあげる回答が多かった。他にも、「自然が豊か・近い」「景色が良い」などの回答があった。

『都市・景観(159 件)』については、「街並みが美しい」「整然と区画された街並み」など札幌の都市景観に関するもの、「北海道の中心都市」「利便性が高い」など都市の規模に関するものが多くあった。

『雰囲気(120 件)』の回答としては、「解放感がある」「広大な土地」などの心理的・物理的な広大さに関するもの、「のんびり・ゆったり」「さわやか」「大陸的な雰囲気がある」など、独自の雰囲気をあげるものがあげられた。

『観光スポット・イベント(111 件)』については、「観光スポットが多いこと」「都市と観光地の一体」のほか、「すすきの」「スキー場」といった個別の観光スポットをあげる回答があった。イベントとしては「さっぽろ雪まつり」が多くあげられた。

『都会×自然(28 件)』については、「都会なのに自然が感じられる」「都市と自然が共存している」といった回答が多くあげられた。

『その他(41 件)』としては、「人の温かさ」「訪問・観光しやすい」などといった回答がみられた。

表 5-2 あなたが考える一番の札幌の魅力 (N=935)

分野	件数	主な意見
食	487	ブランド化された食材が豊富で、価格的な妥当性も高い。代表的な季節である「冬」に於いては、圧倒的な観光資源に恵まれている。 フレンチが安くて美味しい。 海鮮丼や刺身がどこに行っても美味しく、スイーツもいろんなものがある。 美味しいごはんが沢山あって何日でも滞在したいと思いました。 アイスクリーム、じゃがいもやトウモロコシなどの特産物が美味しい。 ラーメンや海鮮物がおいしいところ。
自然	165	自然環境もよいし、空気が澄んでいて、健康に過ごせる空間。 四季の移ろいがはっきりしていて美しい。 空気がきれいなこと、風がさわやかで暑すぎず心地よい。観光地に自然が多い。 夏と冬、それぞれ違う楽しみ方ができること。 広大な土地、豊かな自然、解放感。 雪景色がとても素敵な街。
都市・景観	159	街並みが整然として美しい。 夜景のきれいな大都市。 広大な大地がすぐに広がり、かといって田舎では無いところ。 北海道の入口。 景観のスケールが大きい。 地下鉄が整備してあり移動しやすく、駅周辺が発達していること。
雰囲気	120	都会なのに騒々しさがなく、異国の風情がある。 広々とした空間。 雄大さ、解放感。 のんびりしていていい。 閉鎖的なイメージがなく、居心地がすごくよいところ。
観光スポット・イベント	111	大通公園を中心に四季で開催されるイベント。 観光地と都市部が一体となっているところ。 すすきのの繁華街が賑やか。 冬に訪れてものすごく寒いけど、その中でみるさっぽろ雪まつりは遠くから行く価値があると思う。 色々な観光が出来る。
都会 × 自然	28	自然と都会がちょうどよい具合に融合していて、住みやすく過ごしやすい。 少し足を伸ばせば壮大な自然に出会う。 街中の観光も、自然を楽しむ観光もできる。 都会的でもあり、北海道を感じられる。 都会なんだが東京のようなゴミゴミした感じがなく、空気も美味しいこと。
その他	41	他人にあまり干渉せず、聞いたことは親切に答えてくれる人が多い。 地域の皆さんの温かさ。 思い立ったら気軽に行ける。 札幌の女性は綺麗に見えました。おしゃれな街なのかな。

6. 札幌の観光に関する希望・要望等

札幌の観光に関する希望・要望等を自由記入形式で訊ねたところ、363 件の意見があげられた（「特になし」、「今のままで良い」など、希望・要望以外の意見は除く）。

内容をみると、「交通・アクセスに関するもの」が 101 件と最も多く、次いで「観光情報・案内・おもてなしに関するもの(75 件)」、「費用に関するもの(48 件)」、「観光スポット・イベントに関するもの(40 件)」、「食に関するもの(20 件)」、「宿に関するもの(12 件)」、「雪道対策に関するもの(11 件)」、「治安に関するもの(8 件)」の順となっている。

意見内容の主なものを下表に示す。

表 6-1 札幌の観光に関する希望・要望等 (N=363)

分野	主な意見
交通・アクセス	市電の循環化か札幌駅までの乗り入れ。
	スキー場アクセス向上。
	自然環境を守り、車に頼らない交通網の整備をお願いしたいです。
	レンタル自転車の拡充。
	周辺の山の登山の交通がもう少し良いとありがたい(登山口までバスなどの公共交通手段がない場合が多いので)。
	観光地の駐車場が少なかったみたいです。
	移動手段がもっと多くの選択肢があればいいと思います。それと年配者と楽しむにはバリアフリーがもっと整っていれば願います。
	観光地巡りができる市内循環バス。
	LCCを利用して週末だけなど手軽に訪れたい。
	定期観光バスをはじめ、いろいろと説明が不十分で、不適切と感じることが多かった。また地下鉄から札幌ドームへ移動する際の交通整理の仕方などは、非合理的。いろいろと札幌(北海道?)スタンダードというものがあるのだと感じた。
	エアポート快速混雑しすぎ。途中駅通過でいいのでは？
	早く新幹線開通。
	北海道新幹線の開業に伴い寝台列車が廃止されるようです。鉄道ファンでは有りませんが、なんとか存続して欲しいです。新幹線では味わえない「旅」するワクワク感は寝台列車ならではの。寝台列車で札幌駅に着いた時の感激、また帰る際も大阪や東京に着くまで旅が終わらないのがとても良いです。
	北海道は雪でも地下道があるので移動が思ったより便利でした。
	地図を見ながらちょっと歩いていこうとすると、思ったよりも距離があつてちょっと歩ける距離じゃなかったりした。交通機関がもっと充実するといいなと思う。今でもだいぶ充実していますが。
観光情報・案内・おもてなし	効率的に観光とグルメを堪能できるプランの提案。
	札幌の飲食店での接客の悪さはどうにかならないのか？
	おもてなしと書いて有りましたが、最近では、不景気の影響か、商売つけが前面に出過ぎているお店が多く見掛けられます。
	いつでも最新の分かりやすい観光マップ。
	札幌でしか体験できない魅力をどんどん紹介して欲しい。
	キャンペーンなど行きやすい情報の提供をいろんなメディアを使って立体的にやってほしい。
	自転車の無料空入がある場所の案内が欲しい。
	観光案内所の開始時間を早くしてほしい。
	日帰り登山やハイキングの情報が少ない。
	ありきたりの観光名所以外に、ちょっとマニアックなB級スポット的な情報が欲しい。出来ればお金が伴わないもの(入場料とか)。
	富良野・美瑛などもっと自然を全面に押し出した観光場所があるといい。
	美味しいもの、札幌でしか食べられない料理をもっと知りたい。
	詳しいパンフレットの英語版、中国語、韓国語版がもしあったら観光業が栄えるのではないかな？外国人と観光する時に助かるので。
	ラーメン特集記事がもっとたくさんあれば嬉しい！
	公共交通機関で訪れる観光マップがほしい。

分野	主な意見
費用	パックは魅力に欠けますが、個人手配はコストが高すぎて困ります。
	旅行者向け各種割引サービス。
	最近、観光客目当てに客単価を高く設定している店が多くなってきているような気がするので、適正価格でやって欲しい。
	新千歳空港から札幌駅までの電車がもう少し安いとありがたい。
	バスや地下鉄がもっと安いと嬉しい。昼割とかがあると嬉しい。
	おみやげ品(海鮮類)の価格が高すぎる。もう少しお手ごろにして欲しい。
	格安の観光タクシー。
	全般的に価格・料金など高い。
	入場券、乗車券がセットになった割安カード。
	格安航空券の普及。
	本当は2月の雪まつりを見たいのだがこの時期はいろいろなモノの値段が上がるし混雑してゆっくり見たり食べたり出来ないのではと聞いているのでこの時期は外してしまうが、本当の処この時期のおもてなしは如何なのだろうか。
	食事がお得にできるクーポンなどが手に入れられるといい。
	交通費がもっと安ければ何回も行きたい。
観光スポット・イベント	夏、冬のホテルやレンタカーの価格が違いすぎる。三倍違うと、あまりにビジネスカラーが強くて冷める。
	時計台のガッカリ感を逆手にとってアピールしてほしい。
	益々国際化などして発展していく中でも伝統的な良さを見失わないで欲しい。
	マラソン大会がもっとあれば参加したい。
	札幌交響楽団の公演数を増やしてほしい。滞在中に聴くチャンスがなかった。
	開拓の歴史や自然との戦いに触れられるような展示等が面白そうに思います。
	すすきのをもう少しいい雰囲気してもらいたい
	前は真冬だったので観光ツアーに参加しなかった。次回は是非観光ツアーに参加したいと思っていますが、ナイトツアーも楽しめるようなツアーがあればより札幌が楽しくなるでしょう。
	気軽に漁業の体験ができる観光イベントをたくさん催して欲しい。
	あまりイベントを増やさず、このままのんびり出来る空気が良い。
	自然が豊富なので自然も満喫したい
	どこの観光地にもあるような同じようなお店ではなく、札幌ならではの店がたくさんあってほしい。
	札幌の大通公園で毎週のように代々木公園などで行われているような出店や自由なイベントが行われていたら楽しい気がします。
食	ラーメンなど有名だけれど、もう少し安価だと滞在中何度か食べよう!と思えるのですが…。
	北海道ならではの店、食べ物などを残してほしい。
	毛蟹やたらバガニをたらふく食べたい。あと、ホタテやほっけなど海鮮料理が食べたい。
	個々の店の努力になりますが、寒い中を並ばずに食事ができたら嬉しいです。たとえば整理券を配るなどの工夫をしてくれれば実現するのでは?
	ラーメン屋さんはこの店もちょっと横柄な態度だったので意識改革が必要と思う。
	ラーメンの食べ歩きがしたいので半量で出してくれるラーメン屋さんがたくさんあるといいと思う。
	食べ歩きツアーがあるとよい。
宿	宿泊施設が不十分と思われます。ビジネスホテルが少ないと思います。
	宿泊施設が値段の割りに古くて清潔感がないところが多い。
	もっと安い宿泊費用で居心地の良い宿泊設備。
	宿泊施設の多様化。
雪道対策	札幌のシティーホテルによく泊まるが温泉施設があるホテルが少ない。
	雪対策をしっかりしてほしい。
	冬は道路に雪が積もるので歩くのが怖いです。観光バス移動でも降りないと見学できないので雪道に慣れないものにとっては冬に訪れたくない場所です。スキー目的では別ですが観光では行きたくないです。
	冬道の歩き方に関しては、もっと積極的に幅広く広報して欲しい。首都圏でも積雪時に役立ちます。
	大通公園の歩道の一部をロードヒーティングしてほしい。
治安	観光客が歩く道は出来るだけ、雪をよけてほしい。
	雑然としてきたのもっとマナーよくしてほしい
	すすきの周辺の客引きが酷すぎて行く気になれない
	街全体で頑張ってもらいたい。ぼったくりやサービスの悪い会社をなくしてほしい。
	二条市場は観光客慣れし過ぎ、客引きまがいの店もある
	すすきのを安全に堪能できるようにしてもらいたい

分野	主な意見
その他	札幌市だけにとどまらず、北海道全体と一緒に取り組みを進めることが必要。
	自然を大切にしてください。
	大人が楽しめる長いそり遊び場を作ってほしい。
	通りが綺麗でない。
	レンタサイクル(クロスバイクかロードバイク)で札幌の郊外をがっつり走りたい。
	何度でも行きたくなる魅力を創ってほしい。
	新しい建物や催し物をあまり作らないで、今までの景観を残すようにしてほしい。
	活気が欲しい。
	無料Wi-Fi区域の拡大。
	雪の時期は、寒いのにあまりなれていない旅行者が一息いられる場所が多くあると嬉しいです。
	歩道に自転車を止めないで。
	外の寒さと建物内の温度差が大きくてキツイ。
	コンサドーレ札幌には頑張ってもらいたい。
	あまり観光に特化してほしくないと思っている。